

令和 7 年度使用教科用図書選定にかかる 専門調査会調査結果

【第 1 採択地区】

～ 目 次 ～

1	国	語	(国	語)	1 ページ
2	国	語	(書	写)	5 ページ
3	社	会	(地理的分野)		9 ページ
4	社	会	(歴史的分野)		13 ページ
5	社	会	(公民的分野)		22 ページ
6	社	会	(地	図)	28 ページ
7	数	学	(数	学)	30 ページ
8	理	科	(理	科)	37 ページ
9	音	楽	(一	般)	42 ページ
10	音	楽	(器	楽)	44 ページ
11	美	術	(美	術)	46 ページ
12	保健体育		(保健体育)		49 ページ
13	技術家庭		(技	術)	53 ページ
14	技術家庭		(家	庭)	56 ページ
15	外 国 語		(英	語)	59 ページ
16	道	徳	(道	徳)	65 ページ

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

国語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各領域に沿って「文学の学び」「対話の学び」が身に付けられるよう前後の単元設定が工夫されている。2－①（3年P.38～45） ○各学年の巻頭に「未来を考える九つのテーマ」として教材の読み方が示されており、社会生活に必要なことが学習できるように配慮されている。2－②（全学年巻頭） ○「言葉がもつ価値を認識する」ことに関わる教材が設定されており、国語を尊重した学習ができるよう配慮されている。2－③（3年P.16～18） ○単元の冒頭に教材と多様な分野との関連が示されており、教科等横断的な視点が配慮されている。4－①（2年P.96、132） ○根拠を明確にして考えを表現する活動において、テーマが限定されており、自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設ける工夫が必要である。1－①（1年P.130～133）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習の手引きが「言葉の力」として明示され、3年間系統的に学びながら、生徒が習熟度に応じて学習できるよう工夫されている。②（3年P.24）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各領域に沿って「文学の学び」「対話の学び」が身に付けられるよう前後の単元設定が工夫されている。①（3年P.38～45） ○各学年の巻頭に「未来を考える九つのテーマ」として教材の読み方が示されており、社会生活に必要なことが学習できるように配慮されている。②（全学年巻頭） ○「言葉がもつ価値を認識する」ことに関わる教材が設定されており、国語を尊重した学習ができるよう配慮されている。③（3年P.16～18）
	3 学びを支える教育環境の実現	○レポートや新聞を作成する学習活動において、資料や新聞記事などを活用できるように配慮されている。②（1年P.68～72）（3年P.64～68）
	4 構成上の工夫	○単元の冒頭に教材と多様な分野との関連が示されており、教科等横断的な視点が配慮されている。①（2年P.96、132）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○根拠を明確にして考えを表現する活動において、テーマが限定されており、自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設ける工夫が必要である。①（1年P.130～133）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

国語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○巻頭の「領域別教材一覧」「この教科書の使い方」、各単元の「学びの道しるべ」というページで生徒が学習の見通しをもちやすくするために工夫されている。1－①（各学年P. 6～11） ○社会生活に必要な国語力として重要である話し合い活動において、学習の流れが明確に示されており、生徒の思考力が育まれるよう工夫されている。2－①（3年P. 46～49） ○巻頭にある見開きの手引きが「思考の方法」を可視化できるよう設定され、伝え合う力、思考力、想像力を養うよう工夫されている。2－②（各学年巻頭） ○古典教材の「コラム」において、古典作品を題材とした現代の作品を紹介し、それらの作品に共通する内容を説明することで、我が国の言語文化に関わり、言語感覚を豊かにする工夫がされている。2－③（3年P. 128～129） ○環境問題や戦争を題材として文章を扱うなど、生活に結び付き、かつ教科等横断的に学べるよう教材設定が配慮されている。4－①（3年P. 100～107）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻頭の「領域別教材一覧」「この教科書の使い方」、各単元の「学びの道しるべ」というページで生徒が学習の見通しをもちやすくするために工夫されている。①（各学年P. 6～11） ○図解により視覚情報が工夫されており、どの生徒にも取り組みやすい構成となっている。②（全学年巻末見開き部）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○社会生活に必要な国語力として重要である話し合い活動において、学習の流れが明確に示されており、生徒の思考力が育まれるよう工夫されている。①（3年P. 46～49） ○巻頭にある見開きの手引きが「思考の方法」を可視化できるよう設定され、伝え合う力、思考力、想像力を養うよう工夫されている。②（各学年巻頭） ○古典教材の「コラム」において、古典作品を題材とした現代の作品を紹介し、それらの作品に共通する内容を説明することで、我が国の言語文化に関わり、言語感覚を豊かにする工夫がされている。③（3年P. 128～129）
	3 学びを支える教育環境の実現	○情報に関する単元において、ネット広告やSNSを題材として、漫画やイラストを用いて生徒が身近に感じて、適切な活用につながるよう工夫されている。①（3年P. 150）
	4 構成上の工夫	○環境問題や戦争を題材として文章を扱うなど、生活に結び付き、かつ教科等横断的に学べるよう教材設定が配慮されている。①（3年P. 100～107）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○行末に5とびの数字しかつけれられていないなど、ユニバーサルデザインの面において配慮が必要である。③（3年P. 28～38）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

国語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○学びのチャレンジという項目が、複数の資料を結び付けて考える問題など現在必要とされている資質・能力を含んだ自学のページとして設けられており、生徒が意欲をもって自ら学習に取り組むことができるよう配慮されている。1－①（2年P.212～224） ○オノマトペを取り上げるなど日本語の特性や感覚を養いながら、生活に必要な言語力の向上を図るように配慮されている。2－①（1年P.146～170） ○日本の伝統文化について、言葉との関連を主題とした単元が取り上げられており、我が国の言語文化に関わり言語感覚を豊かにし、国語能力を向上させるように工夫されている。2－③（1年P.206～224） ○伝え合う活動の単元において、学習の早期の段階で伝え方の明示や伝える内容をまとめるための方法を分かりやすく示すなど、学習に取り組みやすくする配慮が必要である。2－②（3年P.31） ○知識や生活との結び付き、他教科との関連を明確に示した一覧や記述を取り入れるなどの工夫が必要である。4－①（全学年P.10）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学びのチャレンジという項目が、複数の資料を結び付けて考える問題など現在必要とされている資質・能力を含んだ自学のページとして設けられており、生徒が意欲をもって自ら学習に取り組むことができるよう配慮されている。①（2年P.212～224）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○オノマトペを取り上げるなど日本語の特性や感覚を養いながら、生活に必要な言語力の向上を図るように配慮されている。①（1年P.146～170） ○日本の伝統文化について、言葉との関連を主題とした単元が取り上げられており、我が国の言語文化に関わり言語感覚を豊かにし、国語能力を向上させるように工夫されている。③（1年P.206～224）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○伝え合う活動の単元において、学習の早期の段階で伝え方の明示や伝える内容をまとめるための方法を分かりやすく示すなど、学習に取り組みやすくする配慮が必要である。②（3年P.31）
	3 学びを支える教育環境の実現	○1年生の最初の単元が小学校教材では馴染みの薄い随筆となっているため、親しみやすい物語などの教材をはじめに配置するなど、小学校教育との接続を円滑にする工夫が必要である。⑤（1年P.17～21）
	4 構成上の工夫	○知識や生活との結び付き、他教科との関連を明確に示した一覧や記述を取り入れるなどの工夫が必要である。①（全学年P.10） ○デジタルコンテンツが設定されているが、ページ下部に小さく配置され、情報として何が含まれているかも示されていないため、生徒が自らコンピュータを使って活用を図りやすくするよう工夫が必要である。②（3年P.30）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

国語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○情報に関わる単元において、生徒の実生活に即したテーマや題材、内容となるように配慮されており、今後に生かし、考えを深めることができるように工夫されている。2－①（2年P.76～81） ○巻頭にて、思考の地図として、思考法について手引きが掲載されており、分かりやすく配慮されている。2－②（全学年巻頭） ○語彙ブックや学習のための用語一覧など、生徒が自分の考えを伝える力や学習言語を習得するための配慮がされている。2－③（1年P.267～274）（3年P.333～334） ○巻頭の教材一覧表において他教科との関連が明確に示されており、教科等横断的な視点で構成されるように工夫されている。4－①（全学年P.6～8） ○生徒が自分の考えをもち、自主的、自発的に学習を進めることができるように、いろいろな角度から物事を考え表現する方法を、具体的な例を使って説明する配慮が必要である。1－①（3年P.51、135）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○情報に関わる単元において、生徒の実生活に即したテーマや題材、内容となるように配慮されており、今後に生かし、考えを深めることができるように工夫されている。①（2年P.76～81） ○巻頭にて、思考の地図として、思考法について手引きが掲載されており、分かりやすく配慮されている。②（全学年巻頭） ○語彙ブックや学習のための用語一覧など、生徒が自分の考えを伝える力や学習言語を習得するための配慮がされている。③（1年P.267～274）（3年P.333～334）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3年生の巻末に3年間の学習のまとめとして「国語の力試し」が設定されており、中学校で身に付けた資質・能力を活用し、高等学校教育への接続を円滑にするための配慮がされている。⑤（3年P.242～246）
	4 構成上の工夫	○巻頭の教材一覧表において他教科との関連が明確に示されており、教科等横断的な視点で構成されるように工夫されている。①（全学年P.6～8）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○生徒が自分の考えをもち、自主的、自発的に学習を進めることができるように、いろいろな角度から物事を考え表現する方法を、具体的な例を使って説明する配慮が必要である。①（3年P.51、135） ○言語力の育成を図る「言の葉ポケット」において、習熟の程度に応じた補充的な学習を進めるためには、活動内容をより明確に示すような配慮が必要である。②（2年P.179）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

書写		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○楷書と行書の基本の点画の書き方の学習について学年を意識し、効果的に組み入れており、生徒自らが学習課題に気付く、学習に取り組むやすい工夫がされている。1－①（P.10、46） ○毛筆を使用する書写の指導が硬筆による書写の能力の基礎となるように各毛筆教材に学習のポイントを焦点化した「書写のかぎ」を設け、硬筆の学習を取り入れる工夫がされている。2－②（P.14、46） ○「生活を広げよう」の単元設定を学年ごとに設け、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるため、生徒にとっての身近な題材を用い、具体性のある書写の活用に取り組める工夫がされている。2－③（P.22、65） ○硬筆を使用する教材において、段階的に練習ができるように、なぞり練習の設定をするなど、指導の工夫が必要である。2－①（P.32） ○楷書から行書の指導に変わる導入部分での引用、挿絵等には行書の筆づかいを明解に示す視覚的教材が取り上げられておらず、引用、挿絵等の活用に工夫が必要である。4－②（P.25）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○楷書と行書の基本の点画の書き方の学習について学年を意識し、効果的に組み入れており、生徒自らが学習課題に気付く、学習に取り組むやすい工夫がされている。①（P.10、46）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○毛筆を使用する書写の指導が硬筆による書写の能力の基礎となるように各毛筆教材に学習のポイントを焦点化した「書写のかぎ」を設け、硬筆の学習を取り入れる工夫がされている。②（P.14、46） ○「生活を広げよう」の単元設定を学年ごとに設け、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるため、生徒にとっての身近な題材を用い、具体性のある書写の活用に取り組める工夫がされている。③（P.22、65）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○硬筆を使用する教材において、段階的に練習ができるように、なぞり練習の設定をするなど、指導の工夫が必要である。①（P.32）
	3 学びを支える教育環境の実現	○高等学校への引き継ぎにかかる内容が知識だけを確認するものとなり、芸術としての書写を学ぶ前段階として文字文化を意識し、表現することの楽しさに触れる教材の工夫が必要である。⑤（P.101）
	4 構成上の工夫	○楷書から行書の指導に変わる導入部分での引用、挿絵等には行書の筆づかいを明解に示す視覚的教材が取り上げられておらず、引用、挿絵等の活用に工夫が必要である。②（P.25）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

書写		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○硬筆を使用する書写の学習の充実のための教材の取り上げ方がよくまとめられており、手本及び書き込み練習できる工夫がされている。2－①（P. 18、40） ○毛筆を使用する書写の指導が硬筆による書写の能力の基礎となるように各毛筆教材の学習後に書き込み式の硬筆の学習を取り入れ、文字の習得に力を入れる工夫がされている。2－②（P. 18、50） ○学習したことを活用する教材や身の回りの文字を探し生活に生かすことができるように取り組める工夫がされている。2－③（P. 44～45、68～71） ○本編と資料編に分かれていることで、資料編が構成上、補完的な役割との認知がされており、内容的には本編に組み入れるべき引用、挿絵等の視覚的教材が取り上げられるなど、工夫されている。4－②（P. 78、82） ○行書の単元において、行書の特徴がそのページに記載されていないため、生徒が学習に対する見通しをもつための工夫が必要である。1－①（P. 48）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○硬筆を使用する書写の学習の充実のための教材の取り上げ方がよくまとめられており、手本及び書き込み練習できる工夫がされている。①（P. 18、P. 40） ○毛筆を使用する書写の指導が硬筆による書写の能力の基礎となるように各毛筆教材の学習後に書き込み式の硬筆の学習を取り入れ、文字の習得に力を入れる工夫がされている。②（P. 18、50） ○学習したことを活用する教材や身の回りの文字を探し生活に生かすことができるように取り組める工夫がされている。③（P. 44～45、68～71）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○本編と資料編に分かれていることで、資料編が構成上、補完的な役割との認知がされており、内容的には本編に組み入れるべき引用、挿絵等の視覚的教材が取り上げられるなど、工夫されている。②（P. 78、82）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○行書の単元において、行書の特徴がそのページに記載されていないため、生徒が学習に対する見通しをもつための工夫が必要である。①（P. 48）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○書写指導の内容において、高等学校への引き継ぎが知識だけを確認するものとなっており、芸術としての書写を学ぶ前段階として文字文化を意識し、表現することの楽しさに触れる教材の工夫が必要である。⑤（P. 84）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

書写		教出（教育出版株式会社）
総 評		○教材の間に差し込まれたコラムは文字文化を興味深く探りたくなる内容になっており、生徒自らが学習する形が促される配慮がされている。1－①（P.24、88） ○毛筆指導のはじめに「試し書き」として硬筆で毛筆の手本を書き込ませたり、終わりには「まとめ書きと応用」として練習した毛筆の手本を硬筆で書き込ませる工夫がされている。2－②（P.45） ○「三年間の学習の成果を生かそう」と題した教材に続く形で「書式の教室」が備えられるなど、生徒が分かりやすいように配置の工夫がされている。4－②（P.104、108） ○硬筆を使用する教材において、段階的に練習ができるように、なぞり練習の設定をするなど、指導の工夫が必要である。2－①（P.22） ○書写の能力を学習や生活に役立てる態度の育成に関連し、「学校生活に生かして書く」「生活に生かそう」「さまざまな書く場面」「学習を生かして書く」等と題した教材が備えられているが、学年ごとのテーマが分かりにくく、順序立った学習に取り組めるような配慮が必要である。2－③（P.32、78）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○教材の間に差し込まれたコラムは文字文化を興味深く探りたくなる内容になっており、生徒自らが学習する形が促される配慮がされている。①（P.24、88）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○毛筆指導のはじめに「試し書き」として硬筆で毛筆の手本を書き込ませたり、終わりには「まとめ書きと応用」として練習した毛筆の手本を硬筆で書き込ませる工夫がされている。②（P.45）
	3 学びを支える教育環境の実現	○小学校から引き継ぎ、高等学校へ接続するための書写指導の内容において、高等学校への引き継ぎが、芸術としての書写を学ぶ前段階として文字文化を意識し、表現することの楽しさに触れることができるように、工夫がされている。⑤（P.75、97）
	4 構成上の工夫	○「三年間の学習の成果を生かそう」と題した教材に続く形で「書式の教室」が備えられるなど、生徒が分かりやすいように配置の工夫がされている。②（P.104、108）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○硬筆を使用する教材において、段階的に練習ができるように、なぞり練習の設定をするなど、指導の工夫が必要である。①（P.22） ○書写の能力を学習や生活に役立てる態度の育成に関連し、「学校生活に生かして書く」「生活に生かそう」「さまざまな書く場面」「学習を生かして書く」等と題した教材が備えられているが、学年ごとのテーマが分かりにくく、順序立った学習に取り組めるような配慮が必要である。③（P.32、78）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

書写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○「学びのカギ」が設定されていることにより、学習の見通しがもて、自主的、自発的な学習が促されるように工夫されている。1－①（P.70） ○硬筆を使用する書写の学習の充実のための硬筆練習帳「書写ブック」が別冊として備えられており、教科書の内容に即し、書き込み練習できる工夫がされ、各学年ごとに「季節のしおり」ページのなぞり書き練習を取り入れる工夫がされている。2－①（P.3、12） ○学習の進め方を三つのステップの三として、毛筆の学習を生かした「生かそう」の教材を組み入れ、毛筆学習を通じての硬筆能力を養う工夫がされている。2－②（P.59、66） ○学年ごとで国語の教材に即した、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるための教材を提供したり、興味・関心をもたせるコラムを生徒にとっての身近な題材を用いたりしながら、書写の学習に取り組める工夫がされている。2－③（P.48、82） ○「中学書写スタートブック」を備え、書写学習のめざすもの、基礎・基本が学べるように、構成の工夫がされている。4－②（P.30～36）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「学びのカギ」が設定されていることにより、学習の見通しがもて、自主的、自発的な学習が促されるように工夫されている。①（P.70）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○硬筆を使用する書写の学習の充実のための硬筆練習帳「書写ブック」が別冊として備えられており、教科書の内容に即し、書き込み練習できる工夫がされ、各学年ごとに「季節のしおり」ページのなぞり書き練習を取り入れる工夫がされている。①（P.3、12） ○学習の進め方を三つのステップの三として、毛筆の学習を生かした「生かそう」の教材を組み入れ、毛筆学習を通じての硬筆能力を養う工夫がされている。②（P.59、66） ○学年ごとで国語の教材に即した、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるための教材を提供したり、興味・関心をもたせるコラムを生徒にとっての身近な題材を用いたりしながら、書写の学習に取り組める工夫がされている。③（P.48、82）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「中学書写スタートブック」を備え、書写学習のめざすもの、基礎・基本が学べるように、構成の工夫がされている。②（P.30～36）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○書写指導の内容が、小学校からの引き継ぎに比べ、高等学校への引き継ぎにおいて知識だけを確認するものとなっている。芸術としての書写を学ぶ前段階として文字文化を意識し、表現することの楽しさに触れる教材の工夫が必要である。⑤（P.165）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地理		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○編・章・節の導入ページでは、興味・関心をもてるように各種の資料が準備されており、生徒が、基礎・基本となる学習課題を把握し目的意識をもって学習に取り組むことができるように工夫されている。1－①（P.35） ○「第2編・第2章世界の諸地域」の各節のまとめ部分には「特設ページ資料から発見！」があり、各種資料の読み取り、まとめる技能や読解力を身に付けるように工夫されている。2－①（P.76） ○章末及び節末のページには、「まとめの活動」があり、様々な思考ツールを用いて考えをまとめ、課題を探究し討論が行えるように工夫されている。2－②（P.33、127） ○日本が隣国との間で抱える領土問題の歴史的背景に関する記述について、工夫が必要である。2－③（P.28～29） ○写真資料1枚のサイズが大きく、統計資料が小さいため資料が見つらく、新聞教材の掲載についても配慮が必要である。3－②（P.118、164）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○編・章・節の導入ページでは、興味・関心をもてるように各種の資料が準備されており、生徒が、基礎・基本となる学習課題を把握し目的意識をもって学習に取り組むことができるように工夫されている。①（P.35）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「第2編・第2章世界の諸地域」の各節のまとめ部分には「特設ページ資料から発見！」があり、各種資料の読み取り、まとめる技能や読解力を身に付けるように工夫されている。①（P.76） ○章末及び節末のページには、「まとめの活動」があり、様々な思考ツールを用いて考えをまとめ、課題を探究し討論が行えるように工夫されている。②（P.33、127）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○各節見出し部分に、2次元コードが見出し付きで配置されており、内容が分かるように工夫されている。②（P.26）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日本が隣国との間で抱える領土問題の歴史的背景に関する記述について、工夫が必要である。③（P.28～29）
	3 学びを支える教育環境の実現	○写真資料1枚のサイズが大きく、統計資料が小さいため資料が見つらく、新聞教材の掲載についても配慮が必要である。②（P.118、164）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地理		教出（教育出版株式会社）
総 評		○世界の各州では「学習テーマ」、日本の各地方では「学習の視点」、それぞれの節では「学習課題？」が見出し部分に提示されており、焦点化して学習が進むように工夫されている。1－①（P. 44～45、182～183） ○学習コーナー「地理の技」があり、統計資料の使い方や地図の扱い方を学習でき、日常生活で活用できるように工夫されている。2－①（P. 7、139） ○章及び節のまとめ部分に、「学習のまとめと表現」のページがあるが、個人で取り組む課題が中心に記述されていて、グループでの議論の場面が少ないため、工夫が必要である。2－②（P. 76～77） ○日本の領土について、年表及び本文でのみ記述されているため、領土の変遷を表した地図の掲載について、工夫が必要である。2－③（P. 20） ○世界の異なる気候帯の雨温図が、同じページに掲載されておらず、容易に比較することができないため、工夫が必要である。3－②（P. 26～27）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○世界の各州では「学習テーマ」、日本の各地方では「学習の視点」、それぞれの節では「学習課題？」が見出し部分に提示されており、焦点化して学習が進むように工夫されている。①（P. 44～45、182～183）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習コーナー「地理の技」があり、統計資料の使い方や地図の扱い方を学習でき、日常生活で活用できるように工夫されている。①（P. 7、139）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章及び節のまとめ部分に、「学習のまとめと表現」のページがあるが、個人で取り組む課題が中心に記述されていて、グループでの議論の場面が少ないため、工夫が必要である。②（P. 76～77） ○日本の領土について、年表及び本文でのみ記述されているため、領土の変遷を表した地図の掲載について、工夫が必要である。③（P. 20）
	3 学びを支える教育環境の実現	○世界の異なる気候帯の雨温図が、同じページに掲載されておらず、容易に比較することができないため、工夫が必要である。②（P. 26～27）
	4 構成上の工夫	○2次元コードを記載しているのが、「地理の技」という学習コーナーのみで、工夫が必要である。②（P. 7、10）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地理		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○章及び節の冒頭で示された単元を貫く問いが、単元ごとの見出し部分にも再掲されていて、新たに提示される「学習課題」に興味・関心をもち、問いに沿った学習が展開するように工夫されている。1－①（P. 2～11、170～179） ○「地図帳活用」「資料活用」のマークがあり、地図や資料から様々な情報を効果的に調べる技能を習得できるよう工夫されている。2－①（P. 26、101） ○火山と共に生きる人々の活動等を通じて、人間と自然環境との相互依存関係について多面的・多角的に考察したり、議論したりすることができるよう工夫されている。2－②（P. 172～173） ○「アクティブ地理」「未来に向けて」のコーナーを設け、ウェビングや比較写真を活用して国際的な諸課題を主体的に解決することについて工夫されている。2－③（P. 90～91、156～157） ○各種統計資料等を読み取る際のポイントを記載することで、適切な活用を促すことができるよう工夫されている。3－②（P. 179、206）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章及び節の冒頭で示された単元を貫く問いが、単元ごとの見出し部分にも再掲されていて、新たに提示される「学習課題」に興味・関心をもち、問いに沿った学習が展開するように工夫されている。①（P. 2～11、170～179）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「地図帳活用」「資料活用」のマークがあり、地図や資料から様々な情報を効果的に調べる技能を習得できるよう工夫されている。①（P. 26、101） ○火山と共に生きる人々の活動等を通じて、人間と自然環境との相互依存関係について多面的・多角的に考察したり、議論したりすることができるよう工夫されている。②（P. 172～173） ○「アクティブ地理」「未来に向けて」のコーナーを設け、ウェビングや比較写真を活用して国際的な諸課題を主体的に解決することについて工夫されている。③（P. 90～91、156～157）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各種統計資料等を読み取る際のポイントを記載することで、適切な活用を促すことができるよう工夫されている。②（P. 179、206）
	4 構成上の工夫	○2次元コードの内容を示す見出しが付けられており自主的に学習できるよう工夫されている。②（P. 10、11）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地理		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○教科書の冒頭に、「教科書の構成と学び方」と題した記載があり、教科書の構成及び学習の流れを例示し、生徒が自主的、自発的に学習することができるように工夫されている。1－①（巻頭7～9） ○「身近な地域」の単元では、調査や資料活用、まとめ・発表の方法について具体例を挙げるなどしながら示されており、調べまとめる技能を身に付けることができるように工夫されている。2－①（P.130～143） ○編・章・節の「まとめとふり返し」のページにおいて、「地球的課題」「地域の課題」について、思考ツールを示し、生徒自らが考えを整理しまとめ、議論できるように工夫されている。2－②（P.61、185） ○日本の領域・領土に関する問題について、多様な資料を用いて記述しており、多面的・多角的に学べるように工夫されている。2－③（P.20～21） ○写真資料のサイズに対して、統計資料が小さく、新聞教材の掲載がないため工夫が必要である。3－②（P.54、149）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○教科書の冒頭に、「教科書の構成と学び方」と題した記載があり、教科書の構成及び学習の流れを例示し、生徒が自主的、自発的に学習することができるように工夫されている。①（巻頭7～9）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「身近な地域」の単元では、調査や資料活用、まとめ・発表の方法について具体例を挙げるなどしながら示されており、調べまとめる技能を身に付けることができるように工夫されている。①（P.130～143） ○編・章・節の「まとめとふり返し」のページにおいて、「地球的課題」「地域の課題」について、思考ツールを示し、生徒自らが考えを整理しまとめ、議論できるように工夫されている。②（P.61、185） ○日本の領域・領土に関する問題について、多様な資料を用いて記述しており、多面的・多角的に学べるように工夫されている。③（P.20～21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○一人一台学習者用端末を活用することを前提とした構成となっており、導入ムービーや白地図、確認テストなど、導入からまとめまで、ICTの効果的な活用ができるように工夫されている。②（巻頭8）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○写真資料のサイズに対して、統計資料が小さく、新聞教材の掲載がないため工夫が必要である。②（P.54、149）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各本文ページに導入資料と学習課題が提示されており、生徒の興味・関心を引き出し、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1－①（P. 48） ○各章のまとめ活動としてウェビングやくらげチャートなど、様々なツールを用いて、それぞれの時代を振り返り、自分の思考を整理することができるよう工夫されている。2－①（P. 60、95） ○複数の立場の意見を紹介し、議論する論点を提示することで、多面的・多角的に考察することができるよう、配慮されている。2－②（P. 158、189） ○現代史の記述において、よりよい社会の実現に向けて多面的・多角的な視点から考察を加えるには配慮を要する。2－③（P. 265） ○地理・公民といった他分野との関連については示されているが、他教科との関連や学習した内容と生活との結び付きを考えることについては配慮を要する。4－①（P. 126、148）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各本文ページに導入資料と学習課題が提示されており、生徒の興味・関心を引き出し、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（P. 48） ○琉球・アイヌの歴史や女性の権利などに関するテーマが取り上げられており、多様性について考えることができるよう工夫されている。③（P. 86、120）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章のまとめ活動としてウェビングやくらげチャートなど、様々なツールを用いて、それぞれの時代を振り返り、自分の思考を整理することができるよう工夫されている。①（P. 60、95） ○複数の立場の意見を紹介し、議論する論点を提示することで、多面的・多角的に考察することができるよう、配慮されている。②（P. 158、189）
	3 学びを支える教育環境の実現	○近代・現代を学習する部分では、当時の新聞を使い、当時の状況を理解しやすいよう工夫されている。②（P. 225、232）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○現代史の記述において、よりよい社会の実現に向けて多面的・多角的な視点から考察を加えるには配慮を要する。③（P. 265）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○地理・公民といった他分野との関連については示されているが、他教科との関連や学習した内容と生活との結び付きを考えることについては配慮を要する。①（P. 126、148）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「歴史を探ろう」のコーナーにおいて、生活に関連したテーマを特集した資料が掲載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（P.138） ○各章のはじめに章を貫いた問いと学習の見通しが提示されており、各時代の特色や背景を理解しやすいよう工夫されている。2－①（P.96、97） ○複数の立場による見方を紹介することで、多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりすることができるよう配慮されている。2－②（P.190） ○持続可能な開発目標を題材にして歴史学習を振り返り、よりよい社会の実現について意見を交換し、多面的・多角的な考察を促すことにおいて配慮を要する。2－③（P.290、291） ○教科等横断的な視点をもって歴史を学ぶことの意義について説明はあるが、本文全体を通じて他教科との関連を図ることについては、配慮を要する。4－①（P.11）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「歴史を探ろう」のコーナーにおいて、生活に関連したテーマを特集した資料が掲載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（P.138）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章のはじめに章を貫いた問いと学習の見通しが提示されており、各時代の特色や背景を理解しやすいよう工夫されている。①（P.96、97） ○複数の立場による見方を紹介することで、多面的・多角的に考察したり、公正に判断したりすることができるよう配慮されている。②（P.190）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章のまとめには、地図や年表を使って生徒自身が単元を振り返ることができるようになっており、視覚的に理解することができるよう工夫されている。②（P.56、57）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○持続可能な開発目標を題材にして歴史学習を振り返り、よりよい社会の実現について意見を交換し、多面的・多角的な考察を促すことにおいて配慮を要する。③（P.290、291）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○教科等横断的な視点をもって歴史を学ぶことの意義について説明はあるが、本文全体を通じて他教科との関連を図ることについては、配慮を要する。①（P.11）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○本文ページには、学習内容につながるイラストや写真が大きく掲載され、生徒が興味・関心をもち自主的、自発的な学習が促されるように配慮されている。1－①（P.66） ○時代ごとに当時の様子について主体的に考えられるよう設けられた「タイムトラベル」では、人々の営みが大観でき、その時代の歴史的特色をつかむための着眼点や学習活動が設けられるなど工夫されている。2－①（P.134～135） ○「アクティブ歴史」では、主体的・対話的で深い学びにつながるよう当時の人々の対立する意見を掲載し、それらをもとに議論する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（P.156） ○現代的な課題と歴史を関連付けることで、関心をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。2－③（P.229、248） ○「未来に向けて」のコラムでは、「環境・エネルギー」「防災」「人権・多文化」「平和・安全」「情報・技術」「伝統・文化」の6テーマを設け、教科等横断的な視点でのコラムが配置されるなど工夫されている。4－①（P.166、255）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○本文ページには、学習内容につながるイラストや写真が大きく掲載され、生徒が興味・関心をもち自主的、自発的な学習が促されるように配慮されている。①（P.66）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○時代ごとに当時の様子について主体的に考えられるよう設けられた「タイムトラベル」では、人々の営みが大観でき、その時代の歴史的特色をつかむための着眼点や学習活動が設けられるなど工夫されている。①（P.134～135） ○「アクティブ歴史」では、主体的・対話的で深い学びにつながるよう当時の人々の対立する意見を掲載し、それらをもとに議論する力を養うことができるよう工夫されている。②（P.156） ○現代的な課題と歴史を関連付けることで、関心をもって学習に取り組むことができるよう工夫されている。③（P.229、248）
	3 学びを支える教育環境の実現	○学習課題に対して、様々な資料・グラフを活用して論理的に考えられるよう、工夫されている。②（P.238～239）
	4 構成上の工夫	○「未来に向けて」のコラムでは、「環境・エネルギー」「防災」「人権・多文化」「平和・安全」「情報・技術」「伝統・文化」の6テーマを設け、教科等横断的な視点でのコラムが配置されるなど工夫されている。①（P.166、255）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		山川（株式会社山川出版社）
総 評		○「〇〇へのアプローチ」において、歴史を学ぶ上で必要な史料の捉え方の視点が提示されており、資料活用の技能を身に付けることができるよう配慮されている。2－①（P.32、46） ○まとめにある具体的な問いの提示を通じて、歴史的事象について多面的・多角的に捉えることができるよう工夫されている。2－②（P.100～101） ○古代日本における「文章経国」「神仏習合」や、近世ヨーロッパにおける各イスラム王朝など、専門的な語句が使われており、興味をもって自主的に学習するには配慮を要する。1－①（P.51、108） ○現在の日本や世界が抱える課題を考えることにおいて、多面的・多角的な考察を加えるには配慮を要する。2－③（P.281） ○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。4－①（全体）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「〇〇へのアプローチ」において、歴史を学ぶ上で必要な史料の捉え方の視点が提示されており、資料活用の技能を身に付けることができるよう配慮されている。①（P.32、46） ○まとめにある具体的な問いの提示を通じて、歴史的事象について多面的・多角的に捉えることができるよう工夫されている。②（P.100～101）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○古代日本における「文章経国」「神仏習合」や、近世ヨーロッパにおける各イスラム王朝など、専門的な語句が使われており、興味をもって自主的に学習するには配慮を要する。①（P.51、108）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○現在の日本や世界が抱える課題を考えることにおいて、多面的・多角的な考察を加えるには配慮を要する。③（P.281）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計資料が難解で、生徒が活用する際に配慮を要する。②（P.198、203）
	4 構成上の工夫	○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。①（全体）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○「身近な地域の歴史の探究」では、テーマを設定して調べ学習を行う事例が具体的に書かれており、自発的な学習が促されるよう工夫されている。1－①（P.12） ○単元を貫く問いの設定が明確で、節の問いの答えをもとにして、章の答えを導いていく手立てが示されており、工夫されている。2－①（P.157） ○一つの歴史的事象に関して、様々な立場の人々についての資料などを掲載することで、異なる視点から考える手立てが示されており、生徒自身がそれぞれの事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。2－②（P.210～211） ○現代社会の課題である差別や国境問題等についてテーマが設定されており、よりよい社会の実現に向けて考えることができるよう配慮されている。2－③（P.234、286） ○小学校での学習内容や地理、公民とのつながりについてマークを設けるなどされているが、他教科との関連については重視されておらず配慮を要する。4－①（全体）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「身近な地域の歴史の探究」では、テーマを設定して調べ学習を行う事例が具体的に書かれており、自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（P.12）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元を貫く問いの設定が明確で、節の問いの答えをもとにして、章の答えを導いていく手立てが示されており、工夫されている。①（P.157） ○一つの歴史的事象に関して、様々な立場の人々についての資料などを掲載することで、異なる視点から考える手立てが示されており、生徒自身がそれぞれの事象を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。②（P.210～211） ○現代社会の課題である差別や国境問題等についてテーマが設定されており、よりよい社会の実現に向けて考えることができるよう配慮されている。③（P.234、286）
	3 学びを支える教育環境の実現	○授業で活用しやすい資料や年表が配置されており、生徒が資料についてのイメージを膨らませやすいよう工夫されている。②（全体）
	4 構成上の工夫	○2次元コードや年表の掲載位置が均一で、系統的に学習することができるよう工夫されている。②（全体）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○小学校での学習内容や地理、公民とのつながりについてマークを設けるなどされているが、他教科との関連については重視されておらず配慮を要する。①（全体）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		自由社（株式会社自由社）
総 評		○「時代の特徴を考えるページ」では、世界との関係を関連付けて、文章にまとめることができるよう工夫されている。2－②（P.253） ○自国の文化の特徴や特筆すべき点について詳しい記述があり、我が国の歴史に対する愛情を養うことができるよう配慮されている。2－③（P.62） ○各ページに設定された問いが、本文の内容をそのまままとめると答えることのできる内容となっており、資料や問いから学びを深めるという点で配慮を要する。1－①（P.256） ○調べ学習において、集めた資料の活用方法や読み取り方に関する技能を身に付けさせることについて、具体的な参考資料の紹介や資料の読み取り方についての記述等を見ることができず、配慮を要する。2－①（P.283） ○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。4－①（P.143）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「時代の特徴を考えるページ」では、世界との関係を関連付けて、文章にまとめることができるよう工夫されている。②（P.253） ○自国の文化の特徴や特筆すべき点について詳しい記述があり、我が国の歴史に対する愛情を養うことができるよう配慮されている。③（P.62）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各ページに設定された問いが、本文の内容をそのまままとめると答えることのできる内容となっており、資料や問いから学びを深めるという点で配慮を要する。①（P.256）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○調べ学習において、集めた資料の活用方法や読み取り方に関する技能を身に付けさせることについて、具体的な参考資料の紹介や資料の読み取り方についての記述等を見ることができず、配慮を要する。①（P.283）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計や新聞、視聴覚教材の活用方法について解説する箇所がなく、配慮を要する。②（P.8）
	4 構成上の工夫	○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。①（P.143）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○各章のはじめに設けられた、歴史の流れを大観する「鳥の目で見ると」では、各時代を代表する出来事や人物を分かりやすくイラストで示し、各時代の特色を理解できるよう工夫されている。2－①（P.96、97） ○「歴史ズームイン」では、歴史的事象に関して、様々な資料を活用し、多面的・多角的に考察することができるよう配慮されている。2－③（P.273） ○見開きごとに設定された「課題」が単純かつ画一的で、生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことについて、配慮を要する。1－①（P.99） ○章の導入の「虫の目で見ると」について、掲載されている人物等と次ページから始まる本文とのつながりが薄く、その時代の特徴を捉えることにおいて、配慮を要する。2－②（P.26～27、66～67） ○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。4－①（全体）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章のはじめに設けられた、歴史の流れを大観する「鳥の目で見ると」では、各時代を代表する出来事や人物を分かりやすくイラストで示し、各時代の特色を理解できるよう工夫されている。①（P.96、97） ○「歴史ズームイン」では、歴史的事象に関して、様々な資料を活用し、多面的・多角的に考察することができるよう配慮されている。③（P.273）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○見開きごとに設定された「課題」が単純かつ画一的で、生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことについて、配慮を要する。①（P.99）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章の導入の「虫の目で見ると」について、掲載されている人物等と次ページから始まる本文とのつながりが薄く、その時代の特徴を捉えることにおいて、配慮を要する。②（P.26～27、66～67）
	3 学びを支える教育環境の実現	○写真資料の色が暗く、授業において活用する際に配慮を要する。②（P.77）
	4 構成上の工夫	○他教科との教科等横断的な視点について、配慮を要する。①（全体）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		学び舎（株式会社学び舎）
総 評		○現代の諸科学の知見を社会科の知識と関連付けて解説を行うなど、教科等横断的な視点をもって取り組むことができるよう配慮されている。4－①（P.17） ○各章のまとめが知識理解の問題形式になっており、興味・関心を高めたり、自主的、自発的な学習を促したりすることにおいて配慮を要する。1－①（P.52） ○諸外国の歴史と日本の歴史を関連付ける資料について、世界の歴史を背景に日本の歴史的事象を捉えるという点で配慮を要する。2－①（P.212、213） ○各章の導入では、各時代に見られる人物や事象を個別に取り上げているが、時代を大観するという点で工夫を要する。2－②（P.36、37） ○歴史的事象についての記述が一面的であり、生徒に多面的・多角的な考察を促すことにおいて配慮を要する。2－③（P.225）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○体験的な活動のようすが伝わる紙面が設定されており、興味をもつことができるよう配慮されている。②（P.35、158）
	4 構成上の工夫	○現代の諸科学の知見を社会科の知識と関連付けて解説を行うなど、教科等横断的な視点をもって取り組むことができるよう配慮されている。①（P.17）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各章のまとめが知識理解の問題形式になっており、興味・関心を高めたり、自主的、自発的な学習を促したりすることにおいて配慮を要する。①（P.52）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○諸外国の歴史と日本の歴史を関連付ける資料について、世界の歴史を背景に日本の歴史的事象を捉えるという点で配慮を要する。①（P.212、213） ○各章の導入では、各時代に見られる人物や事象を個別に取り上げているが、時代を大観するという点で工夫を要する。②（P.36、37） ○歴史的事象についての記述が一面的であり、生徒に多面的・多角的な考察を促すことにおいて配慮を要する。③（P.225）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

歴史		令書（令和書籍株式会社）
総 評		○日本のルーツを学び、歴史的事象について考察することができ、我が国の歴史について深く学ぶことができるよう工夫されている。2－③（P. 4～9） ○語句の説明や補足について、生徒が興味・関心を抱き、自主的、自発的な学習が促されることにおいて配慮を要する。1－①（P. 23） ○諸外国の歴史と日本の歴史との関わりから、その時代の日本の様子や時代背景をつかむことに配慮を要する。2－①（P. 340） ○地図資料が本文中ではなく巻末にまとめて掲載されているため、様々な歴史事象に関する情報を調べ、まとめる技能を身に付けることに配慮を要する。2－②（巻末資料） ○巻末に設けられた日本美術図鑑において、教科等横断的な視点がみられるが、本文との関わりについて配慮を要する。4－①（巻末資料）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日本のルーツを学び、歴史的事象について考察することができ、我が国の歴史について深く学ぶことができるよう工夫されている。③（P. 4～9）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○語句の説明や補足について、生徒が興味・関心を抱き、自主的、自発的な学習が促されることにおいて配慮を要する。①（P. 23）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○諸外国の歴史と日本の歴史との関わりから、その時代の日本の様子や時代背景をつかむことに配慮を要する。①（P. 340） ○地図資料が本文中ではなく巻末にまとめて掲載されているため、様々な歴史事象に関する情報を調べ、まとめる技能を身に付けることに配慮を要する。②（巻末資料）
	3 学びを支える教育環境の実現	○視聴覚教材の活用の仕方についての解説がなく配慮を要する。②（P. 461）
	4 構成上の工夫	○巻末に設けられた日本美術図鑑において、教科等横断的な視点がみられるが、本文との関わりについて配慮を要する。①（巻末資料）

令和 7 年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第 1 採択地区）

公民		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章の「ふり返ろう」において、各節の問いを解決に導くためのヒントが提示され、学んだ知識や情報をまとめ、理解を深められるよう配慮されている。2－①（P. 71） ○「深めよう」において、身近なテーマから多面的・多角的に考え、学びを深められるよう配慮されている。2－②（P. 34～35、72～73） ○「18 歳へのステップ」において、生徒が身近な問題について主権者意識をもって考えることができるよう配慮されている。2－③（P. 60～61、90～91） ○技術科や家庭科、理科などの他教科との関連について、各ページの見開き左下に配置し、教科等横断的な視点をもつことができるよう配慮されている。4－①（P. 20、118） ○政治分野を 2 章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。1－①（P. 2～3）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章の「ふり返ろう」において、各節の問いを解決に導くためのヒントが提示され、学んだ知識や情報をまとめ、理解を深められるよう配慮されている。①（P. 71） ○「深めよう」において、身近なテーマから多面的・多角的に考え、学びを深められるよう配慮されている。②（P. 34～35、72～73） ○「18 歳へのステップ」において、生徒が身近な問題について主権者意識をもって考えることができるよう配慮されている。③（P. 60～61、90～91）
	3 学びを支える教育環境の実現	○統計や新聞記事について、身近なテーマから活用することができるよう配慮されている。②（P. 59）
	4 構成上の工夫	○技術科や家庭科、理科などの他教科との関連について、各ページの見開き左下に配置し、教科等横断的な視点をもつことができるよう配慮されている。①（P. 20、118） ○対比する写真を提示するしたり、時代の流れによる変化がよく分かるイラストを掲載したり等、生徒が親しみをもって学習に取り組むことができるよう配慮されている。②（P. 16、20）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○政治分野を 2 章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。①（P. 2～3）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

公民		教出（教育出版株式会社）
総 評		○各章に「HOP！STEP！JUMP！」が設定されており、フィッシュボーン図やマインドマップを用いて理解を深め、学習した内容をまとめられるよう工夫されている。2－①（P.80～82） ○各ページにSDGsについての記載があり、持続可能な社会に参画する意識を育み、現代社会に見られる課題に主体的に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－③（P.82、168） ○各ページの下に小学校で学習した内容や他教科との関連を図る記述があり、教科等横断的な学びを深めることができるよう配慮されている。4－①（P.134） ○政治分野を2章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。1－①（P.2～3） ○掲載している資料について、現代社会に見られる課題を多面的・多角的に考察したり、公正に判断する力を養うことに配慮を要する。2－②（P.38、82）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章に「HOP！STEP！JUMP！」が設定されており、フィッシュボーン図やマインドマップを用いて理解を深め、学習した内容をまとめられるよう工夫されている。①（P.80～82） ○各ページにSDGsについての記載があり、持続可能な社会に参画する意識を育み、現代社会に見られる課題に主体的に関わろうとする態度を養うことができるよう配慮されている。③（P.82、168）
	3 学びを支える教育環境の実現	○資料を読み解く手助けとなる問いが設定されており、多角的に考えることができるよう配慮されている。②（P.54、78）
	4 構成上の工夫	○各ページの下に小学校で学習した内容や他教科との関連を図る記述があり、教科等横断的な学びを深めることができるよう配慮されている。①（P.134） ○一人一台学習者用端末で活用できる2次元コードが配置されており、自分で学習できるよう配慮されている。②（P.15、41）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○政治分野を2章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。①（P.2～3）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○掲載している資料について、現代社会に見られる課題を多面的・多角的に考察したり、公正に判断する力を養うことに配慮を要する。②（P.38、82）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

公民		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○「学習の前に」において、自ら学習課題に関心をもち、対話的に活動し、自発的に学びを深めることができるよう工夫されている。1－①（P.74～75、116～117） ○単元終末の「章の振り返り」と単元冒頭の「学習の前に」が関連付けられており、学んだ知識や情報をまとめ、見通しをもって主体的に取り組むことができるよう配慮されている。2－①（P.111、176） ○各章に「アクティブ公民」が設定されており、身近なテーマから社会的事象を多角的・多面的に考えることができるよう配慮されている。2－②（P.108～109、144～145） ○各章に「18歳への準備」が設定されており、将来を担う一員として、自分の意見を考えることができるよう配慮されている。2－③（P.84～85） ○各部の冒頭に「小学校で学習した事項」や「地理」「歴史」との関連を表すことで、教科等横断的な視点をもつことができるよう配慮されている。4－①（P.29、115）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「学習の前に」において、自ら学習課題に関心をもち、対話的に活動し、自発的に学びを深めることができるよう工夫されている。①（P.74～75、116～117） ○単元冒頭で語句の説明をすることにより、発展的な学習や補充的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（P.118）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元終末の「章の振り返り」と単元冒頭の「学習の前に」が関連付けられており、学んだ知識や情報をまとめ、見通しをもって主体的に取り組むことができるよう配慮されている。①（P.111、176） ○各章に「アクティブ公民」が設定されており、身近なテーマから社会的事象を多角的・多面的に考えることができるよう配慮されている。②（P.108～109、144～145） ○各章に「18歳への準備」が設定されており、将来を担う一員として、自分の意見を考えることができるよう配慮されている。③（P.84～85）
	3 学びを支える教育環境の実現	○本文に「地図帳活用」の記載があり、地図帳との連携がしやすいよう配慮されている。②（P.184）
	4 構成上の工夫	○各部の冒頭に「小学校で学習した事項」や「地理」「歴史」との関連を表すことで、教科等横断的な視点をもつことができるよう配慮されている。①（P.29、115） ○各章各節の冒頭に一人一台学習者用端末で活用できる2次元コードが配置されており、自分で学習できるよう配慮されている。②（P.30、74）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

公民		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各章の終末に、まとめ・振り返りのコーナーがあり、生徒が観点ごとに活動を整理して考えをまとめられるよう工夫されている。2－②（P. 36、80） ○地域社会や国際社会への参画を促すものとして「明日へ向かって」コーナーが計10テーマあり、生徒が主権者として学びを深めることができるよう工夫されている。2－③（P. 72、182） ○巻末に、他教科との関連付けについてまとめられたページが設けられており、教科等横断的な視点で考えることができるよう配慮されている。4－①（巻末1～3） ○各章の導入部分のイラストと学習内容について、関連付けが薄いところがあるなど、自主的、自発的な学習を促すことに配慮を要する。1－①（P. 6～7、38～39） ○「情報スキルアップ」のコーナーで現代の社会的事象について考える機会は設定されているが、経済分野には設定されていない等、設定が限定的で、配慮を要する。2－①（P. 64～65、92～93）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各章の終末に、まとめ・振り返りのコーナーがあり、生徒が観点ごとに活動を整理して考えをまとめられるよう工夫されている。②（P. 36、80） ○地域社会や国際社会への参画を促すものとして「明日へ向かって」コーナーが計10テーマあり、生徒が主権者として学びを深めることができるよう工夫されている。③（P. 72、182）
	3 学びを支える教育環境の実現	○新聞記事を活用して現代社会の課題について考えることができるよう工夫されている。①（P. 92～93、168）
	4 構成上の工夫	○巻末に、他教科との関連付けについてまとめられたページが設けられており、教科等横断的な視点で考えることができるよう配慮されている。①（巻末1～3） ○資料が見やすく、点字の学習では実際の点字が採用されているなど配慮されている。②（P. 57）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各章の導入部分のイラストと学習内容について、関連付けが薄いところがあるなど、自主的、自発的な学習を促すことに配慮を要する。①（P. 6～7、38～39）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「情報スキルアップ」のコーナーで現代の社会的事象について考える機会は設定されているが、経済分野には設定されていない等、設定が限定的で、配慮を要する。①（P. 64～65、92～93）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

公民		自由社（株式会社自由社）
総 評		○「もっと知りたい」が設定され、各章の応用的な内容について写真や表等を用いて調べまとめることができるよう工夫されている。2－①（P. 14～22） ○「アクティブに深めよう」が設定され、現代社会に見られる課題について、テーマごとに議論することができるよう配慮されている。2－②（P. 52～53） ○防災等、現代に見られる課題を意識した表現の本文や問いがあり、日本の諸課題について考察することができるよう工夫されている。2－③（P. 116～117） ○「本源的」「自由への希求」等、全体的に文章が難解で、生徒が学習課題に対して、自主的、自発的に取り組むことに配慮を要する。1－①（P. 72） ○小学校で学習した内容や、他分野との関連が示されておらず、教科等横断的な視点で学習に取り組むことにおいて、配慮を要する。4－①（巻頭 P. viii～ix）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「もっと知りたい」が設定され、各章の応用的な内容について写真や表等を用いて調べまとめることができるよう工夫されている。①（P. 14～22） ○「アクティブに深めよう」が設定され、現代社会に見られる課題について、テーマごとに議論することができるよう配慮されている。②（P. 52～53） ○防災等、現代に見られる課題を意識した表現の本文や問いがあり、日本の諸課題について考察することができるよう工夫されている。③（P. 116～117）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「本源的」「自由への希求」等、全体的に文章が難解で、生徒が学習課題に対して、自主的、自発的に取り組むことに配慮を要する。①（P. 72）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○各種統計資料が、生徒の理解を深めることにおいて配慮を要する。②（P. 139）
	4 構成上の工夫	○小学校で学習した内容や、他分野との関連が示されておらず、教科等横断的な視点で学習に取り組むことにおいて、配慮を要する。①（巻頭 P. viii～ix） ○掲載されている絵や写真について、本文の内容との関連が薄く、生徒が興味・関心をもって学習に取り組む内容になっていないため、配慮を要する。②（P. 72、109）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

公民		育鵬社（株式会社育鵬社）
総 評		○「学習を深めよう」「やってみよう」「スキルアップ」において、例を通じて、生徒が学習した内容についてまとめ、思考を深められるよう配慮されている。2－①（P.166～167、169） ○各章の最初に「～の入り口」が設定されており、社会的事象の意味や意義について考察できるよう工夫されている。2－②（P.38～39、78～79） ○各社会的課題において、身近に捉えやすい学習教材を配置することで、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。2－③（P.34～35） ○政治分野を2章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。1－①（P.2～3） ○小学校との関連を図る記述があるが、教科等横断的な視点について、配慮を要する。4－①（P.9、37）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学習を深めよう」「やってみよう」「スキルアップ」において、例を通じて、生徒が学習した内容についてまとめ、思考を深められるよう配慮されている。①（P.166～167、169） ○各章の最初に「～の入り口」が設定されており、社会的事象の意味や意義について考察できるよう工夫されている。②（P.38～39、78～79） ○各社会的課題において、身近に捉えやすい学習教材を配置することで、多面的・多角的に考察することができるよう工夫されている。③（P.34～35）
	3 学びを支える教育環境の実現	○新聞記事を活用し、現代社会の課題について考えることができるよう工夫されている。②（P.40、101）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○政治分野を2章に分けるなど章立てが細かいため、生徒が思考を整理し、自主的、自発的に学習する際に配慮を要する。①（P.2～3）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○小学校との関連を図る記述があるが、教科等横断的な視点について、配慮を要する。①（P.9、37） ○各章の始めに2次元コードがあるが、各ページには無いため、その配置について工夫を要する。②（P.9）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○冒頭に、地図帳・デジタルコンテンツ・デジタル地図の活用について簡潔に記述されており、生徒自らが自主的、自発的に地図を活用することができるように工夫されている。1－①（P. 5～7） ○我が国及び世界の気候、文化、人口、産業、資源とエネルギーなど、テーマごとに主題図や資料が掲載されており、生徒自らが調べてまとめることができるように工夫されている。2－①（P. 137～154） ○東日本大震災及び自然災害の事例を踏まえた防災についての記述があり、議論しながら意識を高められるように工夫されている。2－②（P. 118、135～136） ○地図帳活用コーナー「Bee's eye」で、各種の統計資料を読み取る際のヒントを提示するなど、生徒が主体的に資料を活用し読み取るように工夫されている。3－②（P. 23～24、85～86） ○日本の領土に関するページのタイトルが「日本の周辺」となっており、領土・領海・領空の模式図がないため、我が国の領域についての理解を深めることにおいて確認させにくく工夫を要する。2－③（P. 171～172）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○冒頭に、地図帳・デジタルコンテンツ・デジタル地図の活用について簡潔に記述されており、生徒自らが自主的、自発的に地図を活用することができるように工夫されている。①（P. 5～7）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○我が国及び世界の気候、文化、人口、産業、資源とエネルギーなど、テーマごとに主題図や資料が掲載されており、生徒自らが調べてまとめることができるように工夫されている。①（P. 137～154） ○東日本大震災及び自然災害の事例を踏まえた防災についての記述があり、議論しながら意識を高められるように工夫されている。②（P. 118、135～136）
	3 学びを支える教育環境の実現	○地図帳活用コーナー「Bee's eye」で、各種の統計資料を読み取る際のヒントを提示するなど、生徒が主体的に資料を活用し読み取るように工夫されている。②（P. 23～24、85～86）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日本の領土に関するページのタイトルが「日本の周辺」となっており、領土・領海・領空の模式図がないため、我が国の領域についての理解を深めることにおいて確認させにくく工夫を要する。③（P. 171～172）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○主題図の塗分けと背景色のコントラストに差がなく、読み取るべき地理的情報が一目で理解しにくいため、工夫を要する。②（P. 23～24、89～90）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

地図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		○見開き2ページで学習課題が取り扱われるとともに、様々な主題図が、同縮尺で示されているため、興味・関心をもって自主的に学習できるように工夫されている。1-①（P.47～48、115～116） ○地図の配列が、世界は「一般図」「鳥瞰図」「資料図」の順で、日本は「一般図」「拡大図」「資料図」の順で構成されていて、それぞれの特色や課題を学習しやすいように工夫されている。2-①（P.27～32、87～92） ○人口分布と自然の図を並べて掲載するなど、人間と自然環境との相互依存関係を多面的・多角的に考察し、社会科全体の学びを深められるように工夫されている。2-②（P.115） ○日本の領土・領域及び排他的経済水域について、地図及び模式図と写真によって、生徒の理解の一助となるように工夫されている。2-③（P.197～198） ○「Q 地図で発見！」という項目があり、そのページで読み取るべき課題を示し、資料を調べまとめる技能を習得させるように工夫されている。3-②（P.25～26、99～100）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○見開き2ページで学習課題が取り扱われるとともに、様々な主題図が、同縮尺で示されているため、興味・関心をもって自主的に学習できるように工夫されている。①（P.47～48、115～116）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○地図の配列が、世界は「一般図」「鳥瞰図」「資料図」の順で、日本は「一般図」「拡大図」「資料図」の順で構成されていて、それぞれの特色や課題を学習しやすいように工夫されている。①（P.27～32、87～92） ○人口分布と自然の図を並べて掲載するなど、人間と自然環境との相互依存関係を多面的・多角的に考察し、社会科全体の学びを深められるように工夫されている。②（P.115） ○日本の領土・領域及び排他的経済水域について、地図及び模式図と写真によって、生徒の理解の一助となるように工夫されている。③（P.197～198）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「Q 地図で発見！」という項目があり、そのページで読み取るべき課題を示し、資料を調べまとめる技能を習得させるように工夫されている。②（P.25～26、99～100）
	4 構成上の工夫	○2次元コードに見出しが付され、デジタルコンテンツを活用しやすいように工夫されている。②（P.23）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○導入部分の問題では、吹き出しで考え方のきっかけが明記され、生徒が自主的に問題に取り組みやすいよう工夫されている。1－①（2年 P. 85） ○数学的な語句の意味が説明されている箇所では、直後に分かりやすい例等で補充説明がされており、数学的に処理する能力を着実に身に付けられるよう工夫されている。2－①（3年 P. 214～215） ○単元の導入に、日常の事象を用いた問題提起がされており、生徒が論理的に予想、考察する力を養えるよう工夫されている。2－②（2年 P. 83、173） ○別解や考え方のアプローチが並列で記載され、様々な考え方を認めており、導いた解答に多くの生徒が達成感をもち、数学のよさを実感できるよう工夫されている。2－③（1年 P. 104） ○導入部分や発展的な問題の随所に、数学と生活や職業とのつながりについて取り上げた問題があり、教科等横断的な学習をすることができるよう工夫されている。4－①（1年 P. 112）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○導入部分の問題では、吹き出しで考え方のきっかけが明記され、生徒が自主的に問題に取り組みやすいよう工夫されている。①（2年 P. 85）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○数学的な語句の意味が説明されている箇所では、直後に分かりやすい例等で補充説明がされており、数学的に処理する能力を着実に身に付けられるよう工夫されている。①（3年 P. 214～215） ○単元の導入に、日常の事象を用いた問題提起がされており、生徒が論理的に予想、考察する力を養えるよう工夫されている。②（2年 P. 83、173） ○別解や考え方のアプローチが並列で記載され、様々な考え方を認めており、導いた解答に多くの生徒が達成感をもち、数学のよさを実感できるよう工夫されている。③（1年 P. 104）
	3 学びを支える教育環境の実現	○データの活用の分野では、数学的な論理的思考を引き出せるように、複数の箱ひげ図を見やすく比較できるよう工夫されている。②（2年 P. 191）
	4 構成上の工夫	○導入部分や発展的な問題の随所に、数学と生活や職業とのつながりについて取り上げた問題があり、教科等横断的な学習をすることができるよう工夫されている。①（1年 P. 112）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○式と式の間に、どの考えを使っているのかなど、計算の仕方が丁寧に説明されており、基礎的な問題の理解がしやすく自主的な学習を促すよう工夫されている。1－①（2年P.25）（3年P.23） ○課題学習が設定されており、数学を生かした考え方を深めることができるよう工夫されている。2－②（1年P.266）（3年P.238） ○他教科の内容を活用問題として扱っており、教科等横断的な視点をもつことができるよう工夫されている。4－①（1年P.64）（3年P.74） ○1年1章の最初に、既習内容の復習等がないまま素因数分解に取り組むようになっているため、基礎的な概念や原理を理解するうえで配慮を要する。2－①（1年P.14～17） ○日常の生活につなげにくい課題設定があり、数学的活動の楽しさに気付きやすくするためには配慮を要する。2－③（3年P.204～205）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○式と式の間に、どの考えを使っているのかなど、計算の仕方が丁寧に説明されており、基礎的な問題の理解がしやすく自主的な学習を促すよう工夫されている。①（2年P.25）（3年P.23）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○課題学習が設定されており、数学を生かした考え方を深めることができるよう工夫されている。②（1年P.266）（3年P.238）
	3 学びを支える教育環境の実現	○発展問題として、高等学校教育につながる内容の記載があり、円滑な接続が図られるよう工夫されている。⑤（3年P.242）
	4 構成上の工夫	○他教科の内容を活用問題として扱っており、教科等横断的な視点をもつことができるよう工夫されている。①（1年P.64）（3年P.74）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○1年1章の最初に、既習内容の復習等がないまま素因数分解に取り組むようになっているため、基礎的な概念や原理を理解するうえで配慮を要する。①（1年P.14～17） ○日常の生活につなげにくい課題設定があり、数学的活動の楽しさに気付きやすくするためには配慮を要する。③（2年P.204～205）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		学図（学校図書株式会社）
総 評		○各Qの中で見方・考え方のポイントを記載しており、基礎的な概念や原理を理解できるよう工夫されている。2－①（2年P.12）（3年P.12） ○各章の最後に、できるようになったことを振り返るページがあり、習得した内容について、さらに深めることができるよう工夫されている。2－③（2年P.33）（3年P.38） ○社会や理科など、他教科に関連させて考える問題が設定されており、数学を教科等横断的に活用することができるよう工夫されている。4－①（1年P.64）（3年P.276） ○例題から問題への関連が不十分なため自発的な学習を促す点で工夫を要する。1－①（1年P.13） ○発展的な問題において、事象を論理的に考察する力や表現する力を養うための工夫が必要である。2－②（3年P.98）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○各Qの中で見方・考え方のポイントを記載しており、基礎的な概念や原理を理解できるよう工夫されている。①（2年P.12）（3年P.12） ○各章の最後に、できるようになったことを振り返るページがあり、習得した内容について、さらに深めることができるよう工夫されている。③（2年P.33）（3年P.38）
	3 学びを支える教育環境の実現	○表計算ソフトを用いた四分位数の求め方について説明が丁寧に記載されており、適切な活用ができるよう工夫されている。①（2年P.216）
	4 構成上の工夫	○社会や理科など、他教科に関連させて考える問題が設定されており、数学を教科等横断的に活用することができるよう工夫されている。①（1年P.64）（3年P.276）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○例題から問題への関連が不十分なため自発的な学習を促す点で工夫を要する。①（1年P.13）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○発展的な問題において、事象を論理的に考察する力や表現する力を養うための工夫が必要である。②（3年P.98）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○例題や問題と説明の間が狭く見づらい部分があり、構成に工夫を要する。③（1年P.14）（3年P.13）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		教出（教育出版株式会社）
総 評		○例題に則した問いが直後に設定されているため、解き方を参考にしながら数学的に処理する技能が身に付くよう工夫されている。2－①（1年 P. 80） ○「数学の広場」で、SDGs の目標の1つである地球温暖化についての課題があり、数学のよさが実感できるよう実社会と数学がつながる内容となるよう工夫されている。2－③（3年 P. 252） ○「数学しごと人」のコーナーで、様々な職業に対してどのように数学が利用されているかを学ぶことができるよう工夫されている。4－①（1年 P. 70） ○図形分野に比べて、計算問題についての吹き出し部の補足資料が生かしくい点で工夫が必要である。1－①（2年 P. 50、133） ○章末の「学んだことを活用しよう」におけるサポートの内容について、生徒がヒントを元に解くことが難しいため配慮を要する。2－②（2年 P. 145）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章末問題の「たしかめよう」や巻末の補充問題が掲載されており、基礎の定着や自発的な学習につなげやすくなるよう配慮されている。②（1年 P. 64～65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○例題に則した問いが直後に設定されているため、解き方を参考にしながら数学的に処理する技能が身に付くよう工夫されている。①（1年 P. 80） ○「数学の広場」で、SDGs の目標の1つである地球温暖化についての課題があり、数学のよさが実感できるよう実社会と数学がつながる内容となるよう工夫されている。③（3年 P. 252）
	3 学びを支える教育環境の実現	○2年生の「箱ひげ図」の分野では、ヒストグラムとの比較の図が取り入れられており、既習内容とのつながりを確認しやすくなるよう工夫されている。②（2年 P. 215） ○1年生の教科書では、巻末の「数学ライブラリー」の学びのマップにおいて、小学校算数の学習と中学校1年の学習のつながりが分かりやすく捉えられるよう工夫されている。⑤（1年 P. 288～296）
	4 構成上の工夫	○「数学しごと人」のコーナーで、様々な職業に対してどのように数学が利用されているかを学ぶことができるよう工夫されている。①（1年 P. 70）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○図形分野に比べて、計算問題についての吹き出し部の補足資料が生かしくい点で工夫が必要である。①（2年 P. 50、133）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○章末の「学んだことを活用しよう」におけるサポートの内容について、生徒がヒントを元に解くことが難しいため配慮を要する。②（2年 P. 145）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○学びをひろげる場面や問題を解決する場面では、「きまりを見つける」「逆向きに考える」「同じように考える」「すでに学んだ形にする」「結論からさかのぼる」などの「標識」を配置することで、自主的に考えを進められるよう配慮されている。1－①（2年P.135、147） ○課題解決型の問題が設定されており、見通しを立てて考察して問題を解き、その過程をふり返って話し合う活動を通して言語能力の資質・能力を育成することができる構成になっているため、総合的・発展的に考える力を身に付けられるよう工夫されている。2－②（3年P.172～174） ○「数学ライブラリー」では、アルキメデスの発見やユークリッドの原論、ディオファントスやタレスといった数学者の発見について紹介されており、興味や関心を惹きつけ、数学の楽しさやよさを実感できるよう配慮されている。2－③（3年P.87、177） ○SDGs とのつながりを明示するなど生活との結び付きが重視されるよう工夫されている。4－①（2年P.49、214） ○解の表現方法があまり使われていない形なので、生徒の理解を進めるには配慮を要する。2－①（2年P.42）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学びをひろげる場面や問題を解決する場面では、「きまりを見つける」「逆向きに考える」「同じように考える」「すでに学んだ形にする」「結論からさかのぼる」などの「標識」を配置することで、自主的に考えを進められるよう配慮されている。①（2年P.135、147）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○課題解決型の問題が設定されており、見通しを立てて考察して問題を解き、その過程をふり返って話し合う活動を通して言語能力の資質・能力を育成することができる構成になっているため、総合的・発展的に考える力を身に付けられるよう工夫されている。②（3年P.172～174） ○「数学ライブラリー」では、アルキメデスの発見やユークリッドの原論、ディオファントスやタレスといった数学者の発見について紹介されており、興味や関心を惹きつけ、数学の楽しさやよさを実感できるよう配慮されている。③（3年P.87、177）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「ふりかえり」で既習事項を確認できるよう工夫されている。⑤（2年P.40、99）
	4 構成上の工夫	○SDGs とのつながりを明示するなど生活との結び付きが重視されるよう工夫されている。①（2年P.49、214）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○解の表現方法があまり使われていない形なので、生徒の理解を進めるには配慮を要する。①（2年P.42）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		数研（数研出版株式会社）
総 評		○章の前にふりかえりページがあり、小学校や前学年の学習とのつながりが分かりやすく、生徒がその章での学びに見通しをもって自主的に取り組むことができるよう工夫されている。1－①（1年P.121）（2年P.71） ○先生役の問いかけによって、数学的に解釈し、表現・処理する方法が考えやすくなり、生徒役会話があることで、生徒が同じ立場で基礎的な概念・原理を理解しやすいよう工夫されている。2－①（1年P.114）（3年P.126） ○Qに対して、生徒役の考えが会話形式で表現されていることで、論理的に考察する方法が分かりやすく、疑問を投げかけることで、自然と発展的に考察するよう工夫されている。2－②（2年P.29～30） ○学んだ内容を使って解決する課題「TRY」では、補足の内容が情報過多であり、数学のよさを実感して粘り強く考えることについて配慮を要する。2－③（3年P.102） ○「数学旅行」について、身の回りの事業を題材としており生活との結び付きはみられるが、他教科とのつながりが分かりにくく教科等横断的な視点での工夫を要する。4－①（1年P.257～268）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章の前にふりかえりページがあり、小学校や前学年の学習とのつながりが分かりやすく、生徒がその章での学びに見通しをもって自主的に取り組むことができるよう工夫されている。①（1年P.121）（2年P.71）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○先生役の問いかけによって、数学的に解釈し、表現・処理する方法が考えやすくなり、生徒役会話があることで、生徒が同じ立場で基礎的な概念・原理を理解しやすいよう工夫されている。①（1年P.114）（3年P.126） ○Qに対して、生徒役の考えが会話形式で表現されていることで、論理的に考察する方法が分かりやすく、疑問を投げかけることで、自然と発展的に考察するよう工夫されている。②（2年P.29～30）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3年2章「平方根」で、計算のあとに近似値と有効数字を学べるようになっており、体系的・継続的に学習しやすくなるよう工夫されている。③（3年P.70）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学んだ内容を使って解決する課題「TRY」では、補足の内容が情報過多であり、数学のよさを実感して粘り強く考えることについて配慮を要する。③（3年P.102）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○「数学旅行」について、身の回りの事業を題材としており生活との結び付きはみられるが、他教科とのつながりが分かりにくく教科等横断的な視点での工夫を要する。①（1年P.257～268）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

数学		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○章の冒頭に生徒の身近な題材が選ばれており、イメージしながらその課題を考えることができ、話し合いの内容が記載されていることで、自らの考えを深めることができるよう工夫されている。1－①（1年P.186～187）（3年P.90～91） ○身近なことがらを題材にすることで、数学的に考えやすく、生徒役の吹き出しがあることで事象を簡潔に表現できるよう工夫されている。2－②（3年P.155） ○ゲームのような問題を用いることで、数学を活用すれば問題が簡単に解けることが分かり、数学を生活や学習に生かそうとする態度が養えるよう工夫されている。2－③（1年P.90～91） ○図形単元の例の解説について、解き方が先行しているため、生徒が基礎的な概念や原理を理解するには配慮を要する。2－①（3年P.144） ○巻末にある数学マイトライの「数学研究室」では、数学的思考をより深める問題を重視しており、知識と生活が結びつく発展的な問題を入れるなどの工夫を要する。4－①（3年P.220～221）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○章の冒頭に生徒の身近な題材が選ばれており、イメージしながらその課題を考えることができ、話し合いの内容が記載されていることで、自らの考えを深めることができるよう工夫されている。①（2年P.186～187）（3年P.90～91）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○身近なことがらを題材にすることで、数学的に考えやすく、生徒役の吹き出しがあることで事象を簡潔に表現できるよう工夫されている。②（3年P.155） ○ゲームのような問題を用いることで、数学を活用すれば問題が簡単に解けることが分かり、数学を生活や学習に生かそうとする態度が養えるよう工夫されている。③（1年P.90～91）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3年2章「平方根」で、「測定値と誤差」の教材を最後に配置することで体系的・継続的に実生活の表記などに活用されていることを感じられるよう工夫されている。②（3年P.64）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○図形単元の例の解説について、解き方が先行しているため、生徒が基礎的な概念や原理を理解するには配慮を要する。①（3年P.144）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○巻末にある数学マイトライの「数学研究室」では、数学的思考をより深める問題を重視しており、知識と生活が結びつく発展的な問題を入れるなどの工夫を要する。①（3年P.220～221）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

理科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○自然の事物現象について挿入されているコラムの内容が多岐にわたり、多角的に考えられるように工夫されている。2－①（2年P.146） ○実験前の仮説や実験方法の検討、実験レポートの書き方、実験全体の流れ、操作、注意点が分かりやすく説明されており、探究する力を身に付けられるように工夫されている。2－②（1年P.76、84～89） ○「レッツスタート！」で学習への動機付けがなされ、様々な場面で人物からヒントを得られる工夫があり、科学的な思考がしやすいように配慮されている。2－③（1年P.16） ○「まちなか科学」で日常生活との関連に触れることで、学びの深まりが実感できるよう工夫されている。4－①（1年P.79、90） ○自発的な学習を促すために、生徒が自分で学習課題を設定して探究するよう工夫が必要である。1－①（1年P.61、131）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「私たちのSDGs」で単元とSDGsの関連について記載されており、持続可能な社会づくりに対する意識が高められるように工夫されている。③（1年P.31、181）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○自然の事物現象について挿入されているコラムの内容が多岐にわたり、多角的に考えられるように工夫されている。①（2年P.146） ○実験前の仮説や実験方法の検討、実験レポートの書き方、実験全体の流れ、操作、注意点が分かりやすく説明されており、探究する力を身に付けられるように工夫されている。②（1年P.76、84～89） ○「レッツスタート！」で学習への動機付けがなされ、様々な場面で人物からヒントを得られる工夫があり、科学的な思考がしやすいように配慮されている。③（1年P.16） ○考えをまとめる点について、具体的な方法が示されており、言語能力を育成することができるよう工夫されている。④（2年P.21、52）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「お仕事図鑑」「防災特集」で職業や地域社会との連携が取り上げられており、社会と協働した学習ができるように配慮されている。④（1年P.26、218） ○各単元の最初に「これまでに学んだこと」「この単元で学ぶこと」がまとめられており、小学校教育との円滑な接続ができるように配慮されている。⑤（1年P.12）
	4 構成上の工夫	○「まちなか科学」で日常生活との関連に触れることで、学びの深まりが実感できるよう工夫されている。①（1年P.79、90）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○自発的な学習を促すために、生徒が自分で学習課題を設定して探究するよう工夫が必要である。①（1年P.61、131）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

理科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○登場人物のコメントから学習課題をつかみ、興味・関心をもちながら、対話的な活動を促すことについて配慮されている。1－①（2年P.61） ○単元末に学習のまとめ及び確認問題が記載されているため、自然の事物・現象についての理解を深められるよう工夫されている。2－①（2年P.76～77）（3年P.160～161） ○科学的な探究力を養うために必要な問題解決型学習の基本や考え方の説明の記載や実験計画を立てる機会について配慮を要する。2－②（2年P.4～5） ○生徒の科学的に探究しようとする態度を養うために、各単元の最初に学習に対する課題をもたせる工夫が必要である。2－③（1年P.80～81） ○学びの深まりを実感できるようにするために他教科との結び付きについて工夫を要する。4－①（1年P.104、106）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○登場人物のコメントから学習課題をつかみ、興味・関心をもちながら、対話的な活動を促すことについて配慮されている。①（2年P.61） ○各単元の最初には、「これまでに学習したこと」、単元の終わりには「探究活動」で補充的な学習や発展的な学習に取り組みやすいよう配慮されている。②（1年P.10、64）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元末に学習のまとめ及び確認問題が記載されているため、自然の事物・現象についての理解を深められるよう工夫されている。①（2年P.76～77）（3年P.160～161）
	3 学びを支える教育環境の実現	○実験の際、操作上の注意点が目立つように工夫されており、実験に取り組みやすいように配慮されている。③（3年P.169）
	4 構成上の工夫	○本のサイズがコンパクトで扱いやすく、文字の大きさやフォントが適切で読みやすいように配慮されている。③（1年P.34）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○ 特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○科学的な探究力を養うために必要な問題解決型学習の基本や考え方の説明の記載や実験計画を立てる機会について配慮を要する。②（2年P.4～5） ○生徒の科学的に探究しようとする態度を養うために、各単元の最初に学習に対する課題をもたせる工夫が必要である。③（1年P.80～81）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○学びの深まりを実感できるようにするために他教科との結び付きについて工夫を要する。①（1年P.104、106）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

理科		学図（学校図書株式会社）
総 評		○課題への気付きから解決、振り返りまで、主体的・対話的で深い学びが行えるよう流れが明記されており、問題解決型学習を意識し、探究活動ができるように配慮されている。2-①（1年P.51～54） ○実験レポートの書き方やまとめ方、発表の仕方、実験・観察の装置の様子が記載されており、科学的に探究しやすいように工夫されている。2-②（1年P.12、75～78） ○「理路整然」では、自然の事物・現象についての内容を記載されており、科学的に探究しようとする態度を養うことができるように工夫されている。2-③（1年P.49） ○登場人物からの吹き出しによる解説があるため、生徒の発想が広がりにくく、生徒が自分で学習課題を設定して探究する機会が減り、自発的な学習を促すためには配慮が必要である。1-①（2年P.167） ○学びの深まりを実感できるようにするために、生活の中での活用や他教科との結び付きについて配慮を要する。4-①（1年P.61）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習内容とSDGsの関係が説明されており、持続可能な社会づくりに取り組もうとする態度を養うことに配慮されている。③（1年P.96、196）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○課題への気付きから解決、振り返りまで、主体的・対話的で深い学びが行えるよう流れが明記されており、問題解決型学習を意識し、探究活動ができるように配慮されている。①（1年P.51～54） ○実験レポートの書き方やまとめ方、発表の仕方、実験・観察の装置の様子が記載されており、科学的に探究しやすいように工夫されている。②（1年P.12、75～78） ○「理路整然」では、自然の事物・現象についての内容を記載されており、科学的に探究しようとする態度を養うことができるように工夫されている。③（1年P.49）
	3 学びを支える教育環境の実現	○探究活動の進め方を詳細に説明しており、探究の過程を重視して、科学の特性に合った学習ができるよう配慮されている。③（1年P.4、200）
	4 構成上の工夫	○実験操作が広い紙面を用いて説明されており、写真やグラフも大きく掲載されているため、見やすく分かりやすいように工夫されている。②（1年P.70～71、90）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○登場人物からの吹き出しによる解説があるため、生徒の発想が広がりにくく、生徒が自分で学習課題を設定して探究する機会が減り、自発的な学習を促すためには配慮が必要である。①（2年P.167）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○単元の中が細かく区切られているため、指導を進める上で、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質や能力を育成するための工夫が必要である。④（1年P.104～108）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○学びの深まりを実感できるようにするために、生活の中での活用や他教科との結び付きについて配慮を要する。①（1年P.61）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

理科		教出（教育出版株式会社）
総 評		○実験や観察の前に、疑問から仮説を立てるようなつくりで、操作方法や実験手順が十分な紙面を用いて書かれているため、基本的な技能を身に付けるよう工夫がされている。2－①（1年P.77）（2年P.42） ○全体で課題の発見から結論までの流れに沿って丁寧に説明されており、科学的に探究する力を身に付けるように工夫されている。2－②（1年P.74、223） ○「課題」や「計画」等のマークで学習を促しているものの、自発的な学習を促すために、生徒が自ら学習課題を設定し探究する活動について配慮が必要である。1－①（1年P.10） ○生徒の探究しようとする態度を養うために、各単元の最初に学習に対する課題をもたせる工夫が必要である。2－③（1年P.70～75） ○学びの深まりが実感できるようにするために、日常生活や社会との関連についての具体例の記載について工夫が必要である。4－①（1年P.131、195）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○実験や観察の前に、疑問から仮説を立てるようなつくりで、操作方法や実験手順が十分な紙面を用いて書かれているため、基本的な技能を身に付けるよう工夫がされている。①（1年P.77）（2年P.42） ○全体で課題の発見から結論までの流れに沿って丁寧に説明されており、科学的に探究する力を身に付けるように工夫されている。②（1年P.74、223） ○「疑問」から設定に至る過程で目的意識を明確化させ、主体的・対話的で深い学びができるよう配慮されている。④（2年P.65）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○2次元コードを利用することで、学習内容だけではなく、紹介されている博物館やジオパーク等の施設のホームページにもアクセスできるようになっており、調べ学習等に活用しやすいように配慮されている。②（1年P.266～267）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「課題」や「計画」等のマークで学習を促しているものの、自発的な学習を促すために、生徒が自ら学習課題を設定し探究する活動について工夫が必要である。①（1年P.10）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○生徒の探究しようとする態度を養うために、各単元の最初に学習に対する課題をもたせる工夫が必要である。③（1年P.70～75）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「貴ガス」について表記しているが、高等学校教育の接続を考えて、丁寧な記述をする工夫が必要である。⑤（3年P.19）
	4 構成上の工夫	○学びの深まりが実感できるようにするために、日常生活や社会との関連についての具体例の記載について工夫が必要である。①（1年P.131、195）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

理科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○全ての単元において探究、話し合い活動を促す記述とそれを補助する考え方や図解、活動例があり、探究や話し合い活動ができるように配慮されている。1－①（1年P.59～60、195～196） ○学習と関連する話題を科学コラム「深めるラボ」で紹介し、自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されている。2－①（2年P.164） ○「サイエンス資料」に実験器具の使い方の記載があり、科学的に探究するための必要な観察、実験などに関する基本的な技能が身に付けられるよう配慮されている。2－②（1年P.10～11、126～127） ○「探Qシート」及び「学ぶ前にトライ」や実験前の「考えてみよう」の項目で、主体的に課題を探究しようとする態度を養えるように工夫されている。2－③（1年P.135～139） ○「防災減災ラボ」や「お料理ラボ」等で学習内容と生活の結び付きが説明されており、学習意欲を高める工夫がされている。4－①（1年P.83、166）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○全ての単元において探究、話し合い活動を促す記述とそれを補助する考え方や図解、活動例があり、探究や話し合い活動ができるように配慮されている。①（1年P.59～60、195～196） ○学習内容とSDGsの関係が説明されており、持続可能な社会づくりに取り組もうとする態度を養うことに配慮されている。③（2年P.53、巻末）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習と関連する話題を科学コラム「深めるラボ」で紹介し、自然の事物・現象についての理解を深めることができるよう配慮されている。①（2年P.164） ○「サイエンス資料」に実験器具の使い方の記載があり、科学的に探究するための必要な観察、実験などに関する基本的な技能が身に付けられるよう配慮されている。②（1年P.10～11、126～127） ○「探Qシート」及び「学ぶ前にトライ」や実験前の「考えてみよう」の項目で、主体的に課題を探究しようとする態度を養えるように工夫されている。③（1年P.135～139）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各章のはじめに「つながる学び」がまとめられており、小学校の学習とのつながりを意識させられるよう工夫されている。⑤（1年P.136、150）
	4 構成上の工夫	○「防災減災ラボ」や「お料理ラボ」等で学習内容と生活の結び付きが説明されており、学習意欲を高める工夫がされている。①（1年P.83、166） ○2次元コードを用いた学習やスライドがあり、ICTを活用した学習やプレゼンテーションに取り組みやすいよう工夫されている。②（1年P.91、229）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○計算を伴う内容に掲載されている例題や練習問題が、計算が苦手な生徒にとっては、やや難易度が高いため配慮を要する。②（1年P.146、166）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

音楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		○意欲的に学習へ取り組むことができるよう多様な切り口で活動内容について掲載されており、自ら音楽活動に興味をもち親しめるよう配慮されている。1－①（2・3年下P.32～33） ○巻頭の「作者の思いにふれる」を読むことで、音楽固有の雰囲気と音楽の背景との関わりを捉えることができ、より深い学びにつながるよう工夫されている。2－①（2・3年下P.4） ○音楽を体感し、音楽に合わせて身体を動かす方法についてイラストを豊富に掲載しており、音楽表現が苦手な生徒にとっても身体表現により豊かな情操を培うことができるよう工夫されている。2－③（2・3年下P.28～29） ○「Active!」で考えさせる内容が音楽の構造を捉えることに集中しており、自己のイメージと関連させながら表したい音楽表現について考える機会について配慮を要する。2－②（2・3年上P.14） ○一つの教材の中に数種類の2次元コードがページの様々な場所に掲載されているために活用しにくく配慮を要する。4－②（1年P.44、47）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○意欲的に学習へ取り組むことができるよう多様な切り口で活動内容について掲載されており、自ら音楽活動に興味をもち親しめるよう配慮されている。①（2・3年下P.32～33）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻頭の「作者の思いにふれる」を読むことで、音楽固有の雰囲気と音楽の背景との関わりを捉えることができ、より深い学びにつながるよう工夫されている。①（2・3年下P.4） ○音楽を体感し、音楽に合わせて身体を動かす方法についてイラストを豊富に掲載しており、音楽表現が苦手な生徒にとっても身体表現により豊かな情操を培うことができるよう工夫されている。③（2・3年下P.28～29）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○音楽情報の入手方法について触れるとともに、生演奏を聴くことによる心と体にもたらす影響について豊富な写真で紹介されており、美術科との共通点を示すことで生活の中で音楽に親しむ態度につながるよう工夫されている。①（2・3年上P.66）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○基礎的な学習から発展的な学習になった際に難易度が上がり、学習の理解を促す上で配慮を要する。②（2・3年上P.56～57）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「Active!」で考えさせる内容が音楽の構造を捉えることに集中しており、自己のイメージと関連させながら表したい音楽表現について考える機会について配慮を要する。②（2・3年上P.14）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「コンピュータと音楽」ではアプリケーションソフトの紹介と活用例を記載するのみで、容易に活用しにくいいため配慮を要する。①（2・3年下P.64～65）
	4 構成上の工夫	○一つの教材の中に数種類の2次元コードがページの様々な場所に掲載されているために活用しにくく配慮を要する。②（1年P.44、47）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

音楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○音楽分野においての著名人だけでなく、他分野で活躍している人の音楽への思いを知る機会が設けられており、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（2・3年下 P. 2～5） ○楽曲に関する曲の特徴についての紹介文や、音楽表現の工夫に関する問いかけがあることで、身に付ける必要な技能を具体的に理解できるよう工夫されている。2－①（2・3年上 P. 24） ○楽譜と詞のみが記載されており、楽曲が生み出す世界観を生徒それぞれが自由に想像することができ、豊かな情操を培うことができるよう配慮されている。2－③（1年 P. 46～47） ○2次元コードがページの右下に掲載され、内容に関する記号と説明が添えられているため、生徒が活用しやすいよう配慮されている。4－②（1年 P. 3、43） ○創作活動におけるワークシートに示されている活動内容が、生徒にとって分かりにくいいため、音楽表現を創意工夫する際に説明が必要になる点について工夫を要する。2－②（2・3年上 P. 34）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○音楽分野においての著名人だけでなく、他分野で活躍している人の音楽への思いを知る機会が設けられており、興味・関心を生かした自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（2・3年下 P. 2～5）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○楽曲に関する曲の特徴についての紹介文や、音楽表現の工夫に関する問いかけがあることで、身に付ける必要な技能を具体的に理解できるよう工夫されている。①（2・3年上 P. 24） ○楽譜と詞のみが記載されており、楽曲が生み出す世界観を生徒それぞれが自由に想像することができ、豊かな情操を培うことができるよう配慮されている。③（1年 P. 46～47）
	3 学びを支える教育環境の実現	○創作活動においてコンピュータを活用し、リズムや音を選ぶことが可能となっており、創作した旋律に伴奏をつけた作品を聴きながら確認できるよう工夫されている。①（2・3年下 P. 31）
	4 構成上の工夫	○生活と音楽の結び付きについて分かりやすく紹介されているだけでなく、著作権の内容が1年生から学ぶことができるようになっており、昨今の生徒を取り巻く環境について考えられるよう配慮されている。①（1年 P. 66～67） ○2次元コードがページの右下に掲載され、内容に関する記号と説明が添えられているため、生徒が活用しやすいよう配慮されている。②（1年 P. 3、43）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○創作活動におけるワークシートに示されている活動内容が、生徒にとって分かりにくいいため、音楽表現を創意工夫する際に説明が必要になる点について工夫を要する。②（2・3年上 P. 34）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

器楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		○リコーダーのアンサンブルのための楽曲が生徒にとって親しみやすい楽曲となっており、基礎的な学習活動に興味・関心をもって取り組むことができるよう配慮されている。1－①（P.76～77） ○共通点のある様々な楽器の演奏から思考したことを他者と話し合う活動が取り上げられており、自己の思いやイメージが深まり、新たな思いや意図をもって音楽表現を創意工夫できるよう配慮されている。2－②（P.55） ○楽器ごとにプロの演奏者からのメッセージが掲載され、楽器の特徴を知り表現する喜びを感じ取ることができるため、音楽活動の楽しさや音楽を生涯にわたり愛好しようとする思いにつながるよう工夫されている。2－③（P.8、22） ○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な関連性のある技能についての説明が、離れたページに掲載されており、既習の知識と新たに習得した知識を結び付け再構築する重要な課程を経ることが難しくなるため配慮を要する。2－①（P.10、20） ○学習内容の一覧を記載しているページに、音楽を形づくっている要素や学習内容の関連について明記するなど、分かりやすくするための工夫が必要である。4－②（P.6～7）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○リコーダーのアンサンブルのための楽曲が生徒にとって親しみやすい楽曲となっており、基礎的な学習活動に興味・関心をもって取り組むことができるよう配慮されている。①（P.76～77）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○共通点のある様々な楽器の演奏から思考したことを他者と話し合う活動が取り上げられており、自己の思いやイメージが深まり、新たな思いや意図をもって音楽表現を創意工夫できるよう配慮されている。②（P.55） ○楽器ごとにプロの演奏者からのメッセージが掲載され、楽器の特徴を知り表現する喜びを感じ取ることができるため、音楽活動の楽しさや音楽を生涯にわたり愛好しようとする思いにつながるよう工夫されている。③（P.8、22）
	3 学びを支える教育環境の実現	○公共の場所にあるピアノを通して演奏する側と聴く側とのつながりを生み出し、ともに音楽を楽しむことができる空間について紹介されており、人と音楽とのつながりについて学習の導入段階で考えられるよう工夫されている。④（P.4）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○基礎的な学習から発展的な学習になった際に難易度が上がりすぎており、習熟が中程度の生徒にとって取り組みやすい学習活動が少ない点について配慮を要する。②（P.86）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な関連性のある技能についての説明が、離れたページに掲載されており、既習の知識と新たに習得した知識を結び付け再構築する重要な課程を経ることが難しくなるため配慮を要する。①（P.10、20）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○学習内容の一覧を記載しているページに、音楽を形づくっている要素や学習内容の関連について明記するなど、分かりやすくするための工夫が必要である。②（P.6～7）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

器楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		○奏法について写真と文により丁寧に説明されており、具体的な動きを確認することができ、段階的に知識と技能の習得につなげることができるよう配慮されている。2-①（P.40～47） ○伴奏から音楽に対する自己のイメージを膨らませ、音楽を形づくっている要素の働かせ方を試しながら、奏法を工夫し音楽表現について考えられるようになっており、思いや意図をもって創意工夫できるよう配慮されている。2-②（P.14～15） ○器楽アンサンブルの楽曲について様々なジャンルの曲が掲載されているとともに、音楽一般の教科用図書で学んだことと関連するポイントが示されており、生徒の音楽に対する感性が深く豊かになるよう工夫されている。2-③（P.72） ○巻頭の目次以外に学習内容の一覧が配置されており、音楽を形づくっている要素や学習内容と教材の関連について明記され、分かりやすいように工夫されている。4-②（P.8～9） ○創作活動を行う際に反復や変化が予め設定されており、自発的な内容が乏しいため、思いや意図をもちながら学習活動できるワークシートになっていない点で工夫を要する。1-①（P.43）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○奏法について写真と文により丁寧に説明されており、具体的な動きを確認することができ、段階的に知識と技能の習得につなげることができるよう配慮されている。①（P.40～47） ○伴奏から音楽に対する自己のイメージを膨らませ、音楽を形づくっている要素の働かせ方を試しながら、奏法を工夫し音楽表現について考えられるようになっており、思いや意図をもって創意工夫できるよう配慮されている。②（P.14～15） ○器楽アンサンブルの楽曲について様々なジャンルの曲が掲載されているとともに、音楽一般の教科用図書で学んだことと関連するポイントが示されており、生徒の音楽に対する感性が深く豊かになるよう工夫されている。③（P.72）
	3 学びを支える教育環境の実現	○楽器を演奏する際の姿勢や構え方および奏法について、コンピュータを活用することで手元を拡大した動画で具体的な動きがイメージしやすくなっており、学校で学習したことを自宅で復習することができるように工夫されている。①（P.33）
	4 構成上の工夫	○巻頭の目次以外に学習内容の一覧が配置されており、音楽を形づくっている要素や学習内容と教材の関連について明記され、分かりやすいように工夫されている。②（P.8～9）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○創作活動を行う際に反復や変化が予め設定されており、自発的な内容が乏しいため、思いや意図をもちながら学習活動できるワークシートになっていない点で工夫を要する。①（P.43）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

美術		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○時代の違う作品を並べて掲示し、鑑賞することで、美術史の視点からも美術への見方・感じ方が深まるよう工夫されている。2－②（2・3年 P. 27、42～43） ○身近な作品と伝統的な作品を比較することで、生徒が美術文化を身近に感じられるよう配慮されている。2－③（2・3年 P. 2～5、38～41） ○題材ごとに巻末資料と関連するページが明示されており、材料や用具、技法などを参照する際に活用しやすいよう工夫されている。4－②（1年 P. 40） ○各題材に示されている「学習の目標」の言葉や題材について説明する文章から、学習の趣旨や活動内容をイメージしにくいため、自主的、自発的な学習を促す上で配慮を要する。1－①（1年 P. 20） ○例示作品の画材、素材に限られており、画材、素材の違いによる表現や量感の違いについて生徒の理解が広がりやすく、配慮を要する。2－①（1年 P. 18）（2・3年 P. 104）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○時代の違う作品を並べて掲示し、鑑賞することで、美術史の視点からも美術への見方・感じ方が深まるよう工夫されている。②（2・3年 P. 27、42～43） ○身近な作品と伝統的な作品を比較することで、生徒が美術文化を身近に感じられるよう配慮されている。③（2・3年 P. 2～5、38～41）
	3 学びを支える教育環境の実現	○著作権全般について詳しく説明しており、コンピュータを適切に活用し、制作に役立てることができるよう配慮されている。①（1年 P. 57） ○地域社会の中にある美術作品やデザインが取り上げられており、地域と美術の連携を図ることができるよう工夫されている。④（2・3年 P. 55、80～81） ○児童の活動写真や4つのキーワードなど、今後の展望が分かりやすく示されており、小学校教育との接続に配慮されている。⑤（1年 P. 2～3）
	4 構成上の工夫	○題材ごとに巻末資料と関連するページが明示されており、材料や用具、技法などを参照する際に活用しやすいよう工夫されている。②（1年 P. 40）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○各題材に示されている「学習の目標」の言葉や題材について説明する文章から、学習の趣旨や活動内容をイメージしにくいため、自主的、自発的な学習を促す上で配慮を要する。①（1年 P. 20）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○例示作品の画材、素材に限られており、画材、素材の違いによる表現や量感の違いについて生徒の理解が広がりやすく、配慮を要する。①（1年 P. 18）（2・3年 P. 104）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

美術		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○掲載作品を鑑賞する際に、造形的な視点が働くような発問が「POINT」として示されており、表現方法を工夫し創造的に表現できるよう配慮されている。2-①（1年P.23） ○作品鑑賞から生徒の表現活動までの流れが分かりやすく、鑑賞で得た知識や技能をもとに主題を生み出し、豊かに発想・構想し、表現で生かされるよう工夫されている。2-②（1年P.22～23、56～57） ○質感を感じられるような紙質や、作品の特徴を整理する簡潔なキーワードなど、日本の絵画を楽しむための視点がまとめられており、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができるよう工夫されている。2-③（2・3年P.32～33、38～39） ○別冊資料集に技法や手順がまとめられ、題材ごとに関連するページが明示されていることで、活用しやすいように工夫されている。4-②（1年P.49） ○題材について説明する文章の内容が具体性に欠けており、学習の趣旨をイメージしにくいいため、自主的、自発的な学習を促す上で配慮を要する。1-①（1年P.34）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○題材ごとに関連するSDGsのゴールが番号で明記されており、持続可能な社会づくりに向かう態度の育成が図られるよう工夫されている。③（1年P.32、50）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○掲載作品を鑑賞する際に、造形的な視点が働くような発問が「POINT」として示されており、表現方法を工夫し創造的に表現できるよう配慮されている。①（1年P.23） ○作品鑑賞から生徒の表現活動までの流れが分かりやすく、鑑賞で得た知識や技能をもとに主題を生み出し、豊かに発想・構想し、表現で生かされるよう工夫されている。②（1年P.22～23、56～57） ○質感を感じられるような紙質や、作品の特徴を整理する簡潔なキーワードなど、日本の絵画を楽しむための視点がまとめられており、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養うことができるよう工夫されている。③（2・3年P.32～33、38～39）
	3 学びを支える教育環境の実現	○生活の中で出会う様々なデザイン・工芸が、一日の時間の流れに沿ってまとめられており、家庭や地域社会と連携して学習できるよう工夫されている。④（2・3年P.68～69）
	4 構成上の工夫	○他教科との関連性について示されており、教科等横断的な視点を重視し、生活の中で美術が果たす役割を考えることができるよう工夫されている。①（1年P.31）（2・3年P.91） ○別冊資料集に技法や手順がまとめられ、題材ごとに関連するページが明示されていることで、活用しやすいように工夫されている。②（1年P.49）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○題材について説明する文章の内容が具体性に欠けており、学習の趣旨をイメージしにくいいため、自主的、自発的な学習を促す上で配慮を要する。①（1年P.34）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○図画工作科とのつながりについての表記があるが、具体性に乏しく、小学校教育との円滑な接続を図る上で配慮を要する。⑤（1年P.10～11）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

美術		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○各題材に示されている「学びの目標」や、題材について説明する文章の内容に具体性があるため、学習の趣旨や活動内容をイメージしやすく、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（1年P.22） ○「鑑賞の入り口」や「表現のヒント」を通して、具体的な問いや表現の工夫が示されており、生徒が学習内容を理解し、創造的に表すことができるよう工夫されている。2－①（1年P.22～23）（2・3年上P.22～23） ○造形的な視点が一文で示されており、視点を意識して鑑賞することができ、発想の手助けとなるよう工夫されている。2－②（1年P.13、51） ○学年ごとにテーマが設定されていることで、生徒が創造活動の見通しをもって学習を進めることができ、テーマに関連した図版や資料により、豊かな感性を育み、生活の中で美術の学びを生かすことができるよう工夫されている。2－③（1年P.2～4、50～51） ○題材ごとに巻末資料と関連するページが明示されており、材料や用具、技法などを参照しやすいよう工夫されている。4－②（1年P.40）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各題材に示されている「学びの目標」や、題材について説明する文章の内容に具体性があるため、学習の趣旨や活動内容をイメージしやすく、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（1年P.22） ○題材に関連するSDGsのゴールが数字と言葉で明記されており、持続可能な社会に向かう態度の育成が図られるよう工夫されている。③（1年P.20）（2・3年下P.45）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「鑑賞の入り口」や「表現のヒント」を通して、具体的な問いや表現の工夫が示されており、生徒が学習内容を理解し、創造的に表すことができるよう工夫されている。①（1年P.22～23）（2・3年上P.22～23） ○造形的な視点が一文で示されており、視点を意識して鑑賞することができ、発想の手助けとなるよう工夫されている。②（1年P.13、51） ○学年ごとにテーマが設定されていることで、生徒が創造活動の見通しをもって学習を進めることができ、テーマに関連した図版や資料により、豊かな感性を育み、生活の中で美術の学びを生かすことができるよう工夫されている。③（1年P.2～4、50～51）
	3 学びを支える教育環境の実現	○動画の構成台本の作り方や具体的な技法などが、制作の流れとともに示されており、コンピュータを用いた動画表現について適切な活用を図ることができるよう工夫されている。①（2・3年下P.52～53） ○実践事例を8ページに渡り掲載し、家庭や地域とアートの関連性について考えることができるよう工夫されている。④（2・3年下P.44～51）
	4 構成上の工夫	○題材ごとに巻末資料と関連するページが明示されており、材料や用具、技法などを参照しやすいよう工夫されている。②（1年P.40）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○図画工作科から続く中学校3年間の学びを示しているが、小学校の学びとのつながりや生かし方を実感させる具体性が不十分なため、小学校教育との円滑な接続を図る上で配慮を要する。⑤（1年P.6～7）
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

保健体育		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各章末には、章の学習内容に関連した「章末資料」がまとめて掲載されており、学習の課題を見つけやすく、生徒が興味・関心をもち学習意欲を高めるように工夫されている。1－①（P.50～54） ○「広げる」の活動を通して自分の考えを深め、運動やスポーツが体の発達にどのような効果をもたらすのかなど、健康・安全について理解することができるように工夫されている。2－①（P.110～111） ○「活用する」では、習得した知識・技能を活用し、自他の課題についてより深く考える活動が設定されており、思考し表現して、他者に伝える力を養うことができるように配慮されている。2－②（P.37） ○保健分野において、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「活用する」の活動を通して、現在や将来の生活における健康増進のための実践につなげるように工夫されている。2－③（P.20～21） ○関連する学習内容について、他教科にあることが示されており、教科等横断的な視点をもちながら学習に取り組むことができるように工夫されている。4－①（P.18、31）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各章末には、章の学習内容に関連した「章末資料」がまとめて掲載されており、学習の課題を見つけやすく、生徒が興味・関心をもち学習意欲を高めるように工夫されている。①（P.50～54）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「広げる」の活動を通して自分の考えを深め、運動やスポーツが体の発達にどのような効果をもたらすのかなど、健康・安全について理解することができるように工夫されている。①（P.110～111） ○「活用する」では、習得した知識・技能を活用し、自他の課題についてより深く考える活動が設定されており、思考し表現して、他者に伝える力を養うことができるように配慮されている。②（P.37） ○保健分野において、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「活用する」の活動を通して、現在や将来の生活における健康増進のための実践につなげるように工夫されている。③（P.20～21）
	3 学びを支える教育環境の実現	○発展の「共に生きる」は、災害時の避難所生活や地域のきずなについて考えを深め、地域社会と連携することができるように工夫されている。④（P.80～81）
	4 構成上の工夫	○関連する学習内容について、他教科にあることが示されており、教科等横断的な視点をもちながら学習に取り組むことができるように工夫されている。①（P.18、31）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

保健体育		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		○単元ごとにおいて、学習内容に関連した「ミニ知識」の掲載があり、保健に関する基本的な知識を習得することができ、生徒の興味・関心、学習意欲を高めるように工夫されている。1－①（P.16） ○体力の向上や運動、スポーツの技術と学び方の説明において、具体的な例を挙げて、自ら実践につなげられるように工夫されている。2－①（P.62～68） ○「話し合ってみよう」「活用して深めよう」など対話的活動において資料やキーワードが明確に示されており、課題の発見や解決に向けて考えることができるように配慮されている。2－②（P.81、83） ○誰もが楽しむことができるスポーツを、より詳しく紹介するなど、運動やスポーツを親しむことができるように配慮が必要である。2－③（P.4～9） ○他教科との関連の表示が少なく、教科等横断的な視点で、他教科とのつながりが分かりやすいように工夫が必要である。4－①（P.73、75）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○単元ごとにおいて、学習内容に関連した「ミニ知識」の掲載があり、保健に関する基本的な知識を習得することができ、生徒の興味・関心、学習意欲を高めるように工夫されている。①（P.16）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○体力の向上や運動、スポーツの技術と学び方の説明において、具体的な例を挙げて、自ら実践につなげられるように工夫されている。①（P.62～68） ○「話し合ってみよう」「活用して深めよう」など対話的活動において資料やキーワードが明確に示されており、課題の発見や解決に向けて考えることができるように配慮されている。②（P.81、83）
	3 学びを支える教育環境の実現	○「家」や「地域」のマークが設けられており、家庭や地域において、学習したことが活用できるように配慮されている。④（P.163～164）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○誰もが楽しむことができるスポーツを、より詳しく紹介するなど、運動やスポーツを親しむことができるように配慮が必要である。③（P.4～9）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連の表示が少なく、教科等横断的な視点で、他教科とのつながりが分かりやすいように工夫が必要である。①（P.73、75）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

保健体育		大修館（株式会社大修館書店）
総 評		○学んだことをさらに広げたり、深めたりするために「特集資料」を設けて、興味・関心を生かしながら、自発的な学習ができるように工夫されている。1－①（P.58～59） ○健康・安全についての重要性を、グラフで示すことやコラムを掲載することにより、知識・理解を深め、自ら基本的な技能を身に付けることができるように工夫されている。2－①（P.114～115、117） ○「学習のまとめ」で、対話的活動において、具体的な表現活動が示されており、自他の課題発見や課題解決に向けて他者に伝える力を養うことができるように配慮されている。2－②（P.113、129） ○健康の保持増進と体力向上に重点をおいた資料が分りやすく掲載され、自らの健康について考えながら、学習ができるように工夫されている。2－③（P.88～89） ○他教科との関連の表示が少なく、教科等横断的な視点で、他教科とのつながりが分かりやすいように工夫が必要である。4－①（P.22、35）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学んだことをさらに広げたり、深めたりするために「特集資料」を設けて、興味・関心を生かしながら、自発的な学習ができるように工夫されている。①（P.58～59）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○健康・安全についての重要性を、グラフで示すことやコラムを掲載することにより、知識・理解を深め、自ら基本的な技能を身に付けることができるように工夫されている。①（P.114～115、117） ○「学習のまとめ」で、対話的活動において、具体的な表現活動が示されており、自他の課題発見や課題解決に向けて他者に伝える力を養うことができるように配慮されている。②（P.113、129） ○健康の保持増進と体力向上に重点をおいた資料が分りやすく掲載され、自らの健康について考えながら、学習ができるように工夫されている。③（P.88～89）
	3 学びを支える教育環境の実現	○自然災害を地震災害と気象災害に分けて、生徒の防災・安全への意識が高まるように工夫されている。④（P.120～123）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連の表示が少なく、教科等横断的な視点で、他教科とのつながりが分かりやすいように工夫が必要である。①（P.22、35）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

保健体育		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○巻頭に教科書の使い方や学習の方法を掲載し、「ウォームアップ」の欄にも課題の発見を考えさせるなど、主体的に学習意欲を高めるように工夫されている。1－①（P. 28～29） ○生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現のために、具体的に考える課題や資料を基に学習できるように工夫されている。2－①（P. 20～21） ○薬物、飲酒など身近な生活に感じられることを詳しく取り上げ、自らの健康に関心をもち、未来につながる生活を考えることができるように工夫されている。2－③（P. 100～101） ○「学びを生かす」の話し合い活動において、具体的な資料などサポートできる内容の掲載が少ないため、工夫が必要である。2－②（P. 75） ○マークなどにより、他教科等との関連を示すなど、教科等横断的な視点について、工夫が必要である。4－①（P. 44～45）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻頭に教科書の使い方や学習の方法を掲載し、「ウォームアップ」の欄に課題の発見を考えさせるなど、主体的に学習意欲を高めるように工夫されている。①（P. 28～29）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現のために、具体的に考える課題や資料を基に学習できるように工夫されている。①（P. 20～21） ○薬物、飲酒など身近な生活に感じられることを詳しく取り上げ、自らの健康に関心をもち、未来につながる生活を考えることができるように工夫されている。③（P. 100～101）
	3 学びを支える教育環境の実現	○スポーツの文化的意義においてスポーツを推進すると社会がどのように変わるかについて、意見を出し合って考え、体系的・継続的に身近にスポーツを楽しむことができるように工夫されている。③（P. 138～139）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びを生かす」の話し合い活動において、具体的な資料などサポートできる内容の掲載が少ないため、工夫が必要である。②（P. 75）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○マークなどにより、他教科との関連を示すなど、教科等横断的な視点について、工夫が必要である。①（P. 44～45）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

技術		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○各ページの下に、学習内容に関する「技術の工夫」が配置されており、興味・関心を促すよう工夫されている。1－①（P. 62～65） ○「用語の確認・説明・振り返り学習」ができる「学習のまとめ」や編末資料が設けられており、基礎的な理解と技能が身に付くよう配慮されている。2－①（P. 84～87、132～135） ○構想する際に、試作等を通じて具体化するためのプロトタイピングやシミュレーションについて、写真・図で分かりやすく明示されており課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（P. 60、170） ○社会の発展と技術の最適化について、各々具体例が示されており、技術が果たす役割について考え、実践的な態度を養えるよう配慮されている。2－③（P. 78～82） ○他教科とのつながりが明示されており、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。4－①（P. 140、212）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各ページの下に、学習内容に関する「技術の工夫」が配置されており、興味・関心を促すよう工夫されている。①（P. 62～65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「用語の確認・説明・振り返り学習」ができる「学習のまとめ」や編末資料が設けられており、基礎的な理解と技能が身に付くよう配慮されている。①（P. 84～87、132～135） ○構想する際に、試作等を通じて具体化するためのプロトタイピングやシミュレーションについて、写真・図で分かりやすく明示されており課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（P. 60、170） ○社会の発展と技術の最適化について、各々具体例が示されており、技術が果たす役割について考え、実践的な態度を養えるよう配慮されている。③（P. 78～82）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3D-CADを使ったモデル作成の手順についての具体的な記載があり、コンピュータ等の適切な活用を図ることができるよう配慮されている。①（P. 64～65）
	4 構成上の工夫	○他教科とのつながりが明示されており、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。①（P. 140、212）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

技術		教図（教育図書株式会社）
総 評		○各2章の「技術をいかそう」では複数の題材例を用意することで、自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けており、興味・関心を生かせるよう工夫されている。1－①（P.62～63、96～105） ○全編を通して、1章「技術をみつめよう」2章「技術をいかそう」、3章「未来をつくろう」と、段階的に学習を進めることで、技術についての基礎的な理解と技能を身に付けられるよう工夫されている。2－①（P.2） ○3章「未来をつくろう」やE編「夢をかなえる技術」では、技術が未来に貢献できる可能性が例示されており、持続可能な社会の実現に向けた実践的な態度を養えるよう配慮されている。2－③（P.66～68、246～249） ○「問題解決の進めかた」の中で、試作などの例示が具体性に欠けており、解決策を構想しづらくなっているため、配慮を要する。2－②（P.42） ○他教科とのつながりについての記述はあるが、単元名が記されておらず、包括的な表記のため、本文との関連が分かりづらく配慮を要する。4－①（P.174）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○各2章の「技術をいかそう」では複数の題材例を用意することで、自ら学習課題や学習活動を選択する機会を設けており、興味・関心を生かせるよう工夫されている。①（P.62～63、96～105）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○全編を通して、1章「技術をみつめよう」、2章「技術をいかそう」、3章「未来をつくろう」と、段階的に学習を進めることで、技術についての基礎的な理解と技能を身に付けられるよう工夫されている。①（P.2） ○3章「未来をつくろう」やE編「夢をかなえる技術」では、技術が未来に貢献できる可能性が例示されており、持続可能な社会の実現に向けた実践的な態度を養えるよう配慮されている。③（P.66～68、246～249）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3D-CADや3Dプリンタの記載があり、コンピュータ等の適切な活用を図ることができるよう配慮されている。①（P.51、64）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「問題解決の進めかた」の中で、試作などの例示が具体性に欠けており、解決策を構想しづらくなっているため、配慮を要する。②（P.42）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科とのつながりについての記述はあるが、単元名が記されておらず、包括的な表記のため、本文との関連が分かりづらく配慮を要する。①（P.174）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

技術		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○「調べてみよう」「やってみよう」などの小課題が設定され、実習例も複数掲載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（P. 9、44） ○身近な製品や作物に込められた技術の仕組みには、願いや要求が反映されていることを取り扱っており、技術と生活や社会、環境との関わりについて、理解を深めることができるよう配慮されている。2－①（P. 28～29、108～109） ○問題解決の評価・改善の場面において、構想で重視した点や、SDGs との関連について振り返ることができるようになっており、よりよい生活や持続可能な社会の実現について、実践的な態度を養えるよう工夫されている。2－③（P. 48～49、74～75） ○各単元の冒頭に他教科とのつながりを系統的に明示しており、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。4－①（P. 27、107） ○エネルギー変換の技術では、試作の具体的な例示がなく、生徒がイメージをもちにくいため、構想を具体化し課題を解決する力を養うには配慮を要する。2－②（P. 189、193）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「調べてみよう」「やってみよう」などの小課題が設定され、実習例も複数掲載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（P. 9、44）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○身近な製品や作物に込められた技術の仕組みには、願いや要求が反映されていることを取り扱っており、技術と生活や社会、環境との関わりについて、理解を深めることができるよう配慮されている。①（P. 28～29、108～109） ○問題解決の評価・改善の場面において、構想で重視した点や、SDGs との関連について振り返ることができるようになっており、よりよい生活や持続可能な社会の実現について、実践的な態度を養えるよう工夫されている。③（P. 48～49、74～75）
	3 学びを支える教育環境の実現	○3D-CAD、3D プリンタの記載があり、コンピュータ等の適切な活用を図ることができるよう配慮されている。①（P. 46）
	4 構成上の工夫	○各単元の冒頭に他教科とのつながりを系統的に明示しており、教科等横断的な視点で学習できるよう工夫されている。①（P. 27、107）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○エネルギー変換の技術では、試作の具体的な例示がなく、生徒がイメージをもちにくいため、構想を具体化し課題を解決する力を養うには配慮を要する。②（P. 189、193）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

家庭		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○題材ごとに導入として生徒が自分の生活を振り返ることができるような発問が記載されており、自ら課題を見つけ、解決するなど主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。1－①（P.118） ○まつり縫いの仕方において、写真が大きく手順も分かりやすくなっている。さらに左利きの場合の仕方も掲載されており、基礎的な技能を身に付けることができるよう配慮されている。2－①（P.128、129） ○省資源への取組の例や循環型社会を推進するための消費者の行動が記載されており、持続可能な社会をめざし、課題を解決する力を養うことができるように工夫されている。2－②（P.107、163） ○中高生が被災時に実践できたことやその振り返りの記載があるため、災害時に自分たちにできることについて想像しやすく、家族や地域の一員としての防災意識を高めることができるよう工夫されている。2－③（P.184） ○調理の実習例において調理しやすい量である2人分の材料や、調理後の配膳例の写真が掲載されているため、家庭でも実践しやすく、知識と生活の結び付きを深めることができる点において配慮されている。4－①（P.82、83）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○題材ごとに導入として生徒が自分の生活を振り返ることができるような発問が記載されており、自ら課題を見つけ、解決するなど主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。①（P.118）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○まつり縫いの仕方において、写真が大きく手順も分かりやすくなっている。さらに左利きの場合の仕方も掲載されており、基礎的な技能を身に付けることができるよう配慮されている。①（P.128、129） ○省資源への取組の例や循環型社会を推進するための消費者の行動が記載されており、持続可能な社会をめざし、課題を解決する力を養うことができるように工夫されている。②（P.107、163） ○中高生が被災時に実践できたことやその振り返りの記載があるため、災害時に自分たちにできることについて想像しやすく、家族や地域の一員としての防災意識を高めることができるよう工夫されている。③（P.184）
	3 学びを支える教育環境の実現	○地域との関わり方の活動例が内容別に記載されているため、多面的に地域との関わり方について考えることができ、よりよい生活の実現に向けて実践的な態度を養うことができるよう配慮されている。④（P.265）
	4 構成上の工夫	○調理の実習例において調理しやすい量である2人分の材料や、調理後の配膳例の写真が掲載されているため、家庭でも実践しやすく、知識と生活の結び付きを深めることができる点において配慮されている。①（P.82、83）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

家庭		教図（教育図書株式会社）
総 評		○題材ごとに自分自身の生活の中から問題を見出し、課題を設定し、計画・実践できるよう、具体例が記載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（P.268～271） ○高齢者と幼児の体の特徴や住まいの中で起こる事故の例について、図を添えて具体的に記載されているため、生徒自身が自分の家や地域に当てはめて想像しやすく、自ら問題点を発見し、よりよくするために課題を解決する力を養うことができるよう配慮されている。2－②（P.27、39） ○消費者の声で変わった商品の実例が掲載されており、消費者も社会を変えることのできる一員であることを認識させることができ、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。2－③（P.254、255） ○「見つめる」、「学ぶ」、「ふりかえる」のサイクルが作られているため、知識と生活を結び付けた考え方を養うことができる点において工夫されている。4－①（P.154、155） ○まつり縫いの仕方やスナップボタンのつけ方では、写真が小さく、説明の手順が分かりにくく、裁縫の基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける点において配慮を要する。2－①（P.173）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○題材ごとに自分自身の生活の中から問題を見出し、課題を設定し、計画・実践できるよう、具体例が記載されており、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（P.268～271）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○高齢者と幼児の体の特徴や住まいの中で起こる事故の例について、図を添えて具体的に記載されているため、生徒自身が自分の家や地域に当てはめて想像しやすく、自ら問題点を発見し、よりよくするために課題を解決する力を養うことができるよう配慮されている。②（P.27、39） ○消費者の声で変わった商品の実例が掲載されており、消費者も社会を変えることのできる一員であることを認識させることができ、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする態度を養うことができるよう配慮されている。③（P.254、255）
	3 学びを支える教育環境の実現	○朝食の摂取と学力・体力の関係についてや住まいの中の死亡事故の原因について、統計資料を活用しながら、自分の生活の見つめ直しができるよう工夫されている。②（P.74、210）
	4 構成上の工夫	○「見つめる」、「学ぶ」、「ふりかえる」のサイクルが作られているため、知識と生活を結び付けた考え方を養うことができる点において工夫されている。①（P.154、155）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○まつり縫いの仕方やスナップボタンのつけ方では、写真が小さく、説明の手順が分かりにくく、裁縫の基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける点において配慮を要する。①（P.173）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

家庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○身近なものを用いてできる実験例が掲載されており、興味・関心を引き立て、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。1－①（P. 100～101、P. 300～301） ○商品の選択・購入において比較して考えさせることで問題点を見いだすことができ、論理的な思考や課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。2－②（P. 267、269） ○地域の人との関わりにおいて、助けが必要な人に対しての介助の方法だけでなく、声のかけ方やマナーについても学ぶことができ、実践的な態度を養うことができる点において配慮されている。2－③（P. 30～35） ○布を用いた製作例において、製作手順の説明を細かく区切ることなくまとめて記載されているため分かりづらく、基礎的な技能を身に付ける点において配慮を要する。2－①（P. 218～221） ○消費者トラブルの相談先についての説明はあるが、解決への流れについての説明がないため、被害にあった場合の解決までの流れをイメージさせることが難しく、知識と生活を結び付けることにおいて配慮を要する。4－①（P. 282）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○身近なものを用いてできる実験例が掲載されており、興味・関心を引き立て、自主的、自発的な学習が促されるよう配慮されている。①（P. 100～101、P. 300～301）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○商品の選択・購入において比較して考えさせることで問題点を見いだすことができ、論理的な思考や課題を解決する力を養うことができるよう工夫されている。②（P. 267、269） ○地域の人との関わりにおいて、助けが必要な人に対しての介助の方法だけでなく、声のかけ方やマナーについても学ぶことができ、実践的な態度を養うことができる点において配慮されている。③（P. 30～35）
	3 学びを支える教育環境の実現	○基本的な調理方法だけでなく、加工食品を活用した調理方法や、環境に配慮した調理方法、電子レンジを使った調理方法の例も掲載されており、調理方法について体験学習を通して体系的・継続的に学習できるよう工夫されている。②（P156、168）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○布を用いた製作例において、製作手順の説明を細かく区切ることなくまとめて記載されているため分かりづらく、基礎的な技能を身に付ける点において配慮を要する。①（P. 218～221）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○消費者トラブルの相談先についての説明はあるが、解決への流れについての説明がないため、被害にあった場合の解決までの流れをイメージさせることが難しく、知識と生活を結び付けることにおいて配慮を要する。①（P. 282）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○「Unit Activity」は、友達紹介のスピーチをするなど、生徒の興味を高めるもので、自発的に取り組むことができるよう工夫されている。1－①（1年 P. 68） ○巻末の語順カードが、品詞ごとに色分けされており、視覚的に語順を捉え、文法の習得をしやすいように工夫されている。2－①（1年巻末） ○Activity では、ペアワークが設定されており、学習したことを活用して、表現したり伝え合ったりすることができるように工夫されている。2－②（1年 P. 83） ○「ダイバーシティメモ」や「一言メモ」では、外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解を深める工夫がされている。2－③（1年 P. 12、14） ○Learning～in English では、社会科や理科など他教科を英語で学習する教材が設定され、どの教科とのつながりがあるか明確に示されており、教科等横断的な学びが深められるよう工夫されている。4－①（2年 P. 68）（3年 P. 40）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「Unit Activity」は、友達紹介のスピーチをするなど、生徒の興味を高めるもので、自発的に取り組むことができるよう工夫されている。①（1年 P. 68）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○巻末の語順カードが、品詞ごとに色分けされており、視覚的に語順を捉え、文法の習得をしやすいように工夫されている。①（1年巻末） ○Activity では、ペアワークが設定されており、学習したことを活用して、表現したり伝え合ったりすることができるように工夫されている。②（1年 P. 83） ○「ダイバーシティメモ」や「一言メモ」では、外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解を深める工夫がされている。③（1年 P. 12、14）
	3 学びを支える教育環境の実現	○防災のためにできることについて考え、伝え合う活動が設定されており、地域の一員として地域社会と連携できるよう工夫されている。④（3年 P. 58）
	4 構成上の工夫	○Learning～in English では、社会科や理科など他教科を英語で学習する教材が設定され、どの教科とのつながりがあるか明確に示されており、教科等横断的な学びが深められるよう工夫されている。①（2年 P. 68）（3年 P. 40）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		○「英語早わかり」では、文法説明が理解しやすいようにまとめられており、主体的に学習活動を行えるように工夫されている。1－①（1年 P. 27） ○Word Web では、今まで学習した単語や語彙がまとめられており、語彙の習得や活用がしやすいように工夫されている。2－①（1年 P. 141～144） ○PROGRAM の最後の活動である「Action」では、「Read」や「Speak」「Write」など、様々なアプローチで表現活動に取り組めるように工夫されている。2－②（1年 P. 42） ○パジャマデーや世界各地の屋台料理などの題材が設定されており、外国語の背景にある文化への理解を深められるよう工夫されている。2－③（1年 P. 61～68）（2年 P. 31～39） ○理科、家庭科等の他教科と関連のある題材が設定されているが、他教科を英語で学習するという視点において工夫を要する。4－①（2年 P. 75～83）（3年 P. 7～15）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「英語早わかり」では、文法説明が理解しやすいようにまとめられており、主体的に学習活動を行えるように工夫されている。①（1年 P. 27）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○Word Web では、今まで学習した単語や語彙がまとめられており、語彙の習得や活用がしやすいように工夫されている。①（1年 P. 141～144） ○PROGRAM の最後の活動である「Action」では、「Read」や「Speak」「Write」など、様々なアプローチで表現活動に取り組めるように工夫されている。②（1年 P. 42） ○パジャマデーや世界各地の屋台料理などの題材が設定されており、外国語の背景にある文化への理解を深められるよう工夫されている。③（1年 P. 61～68）（2年 P. 31～39）
	3 学びを支える教育環境の実現	○各学年において、「小学校で学んだ単語」がページの下部に表記されており、小学校教育との接続が図られるよう工夫されている。⑤（1年 P. 26）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○理科、家庭科等の他教科と関連のある題材が設定されているが、他教科を英語で学習するという視点において工夫を要する。①（2年 P. 75～83）（3年 P. 7～15）
備考		○単語アプリにアクセスすると単語クイズ等を行うことができ、学習者が積極的に情報通信ネットワークを利用することができるよう工夫されている。

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		○日常的な話題が毎回提示され、その場面において使いやすい表現が書かれており、簡単な情報を理解し、表現したり伝え合ったりできるように工夫されている。2－②（1年P.36） ○各単元のテーマは、海外の文化に触れているものが多く、更に「Notes」では外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解への工夫がされている。2－③（2年P.19） ○各単元の「Small Talk」において、実生活に結び付いた会話活動が展開されており工夫されている。4－①（2年P.93） ○学習したことを活用して表現する活動においては、自発的な学習を進める上で例を示すなどの工夫が必要である。1－①（1年P.64～65） ○1つの単元内に、その単元で扱う重要表現だけでなく、他の文法事項も含まれており、4技能を身に付ける上で、工夫を要する。2－①（3年P.55～64）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○日常的な話題が毎回提示され、その場面において使いやすい表現が書かれており、簡単な情報を理解し、表現したり伝え合ったりできるように工夫されている。②（1年P.36） ○各単元のテーマは、海外の文化に触れているものが多く、更に「Notes」では外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解への工夫がされている。③（2年P.19）
	3 学びを支える教育環境の実現	○教科書の巻末では、コンテンツを使って学ぶコーナーがあり、コンピュータの適切な活用ができるように工夫されている。①（1年巻末）
	4 構成上の工夫	○各単元の「Small Talk」において、実生活に結び付いた会話活動が展開されており工夫されている。①（2年P.93）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○学習したことを活用して表現する活動においては、自発的な学習を進める上で例を示すなどの工夫が必要である。①（1年P.64～65）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○1つの単元内に、その単元で扱う重要表現だけでなく、他の文法事項も含まれており、4技能を身に付ける上で、工夫を要する。①（3年P.55～64）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		教出（教育出版株式会社）
総 評		○Lesson 毎に丁寧な文法補足がまとめられており、生徒が主体的に学習内容を振り返られるように工夫されている。1－①（1年P.30） ○Activities Plus では、ターゲットとなるさまざまな文を使う練習活動が設定されており、文法事項の定着につながるよう工夫されている。2－①（3年P.20） ○明確に場面が設定されており、情報や考えを理解し、表現しやすいように工夫されている。2－②（1年P.21～32） ○ハロウィーンなど、海外の文化に触れられているが、日本ですでに知られた文化のため、多文化理解を深める点において工夫を要する。2－③（2年P.61～69） ○社会科や理科等、他教科と関連のある題材が設定されているが、内容になじみがなく、生活との結び付きという面で工夫を要する。4－①（3年P.23～30、35～42）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○Lesson 毎に丁寧な文法補足がまとめられており、生徒が主体的に学習内容を振り返られるように工夫されている。①（1年P.30）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○Activities Plus では、ターゲットとなるさまざまな文を使う練習活動が設定されており、文法事項の定着につながるよう工夫されている。①（3年P.20） ○明確に場面が設定されており、情報や考えを理解し、表現しやすいように工夫されている。②（1年P.21～32）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○ハロウィーンなど、海外の文化に触れられているが、日本ですでに知られた文化のため、多文化理解を深める点において工夫を要する。③（2年P.61～69）
	3 学びを支える教育環境の実現	○チャリティーイベントや募金活動など、地域社会との連携についての題材ではあるが、題材と課題とのつながりが薄く、考えを伝え合う内容に配慮を要する。④（2年P.90～92）
	4 構成上の工夫	○社会科や理科等、他教科と関連のある題材が設定されているが、内容になじみがなく、生活との結び付きという面で工夫を要する。①（3年P.23～30、35～42）
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○絵を使い、ストーリーを自分の言葉で伝える活動では、場面に応じて考えを表現したり伝え合ったりすることができるよう工夫されている。2－②（1年P.132～139） ○帯教材として「その場でスピーキング Let's Talk!」が収録されており、日常的な話題を質問する表現を定着させる上で、配慮されている。2－③（3年巻末） ○保健体育科や家庭科など他教科とつながりのある題材が設定されており、教科等横断的な学びが深められるよう、工夫されている。4－①（2年P.19～27、59～67） ○自発的な学習を促すために、本文を音読した後、読んだ回数をチェックするリストを掲載するなど工夫が必要である。1－①（2年P.10） ○接続詞を4つのUnitに分けて学習するため、内容を理解し活用する点において工夫を要する。2－①（2年P.8～48、71～90）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○絵を使い、ストーリーを自分の言葉で伝える活動では、場面に応じて考えを表現したり伝え合ったりすることができるよう工夫されている。②（1年P.132～139） ○帯教材として「その場でスピーキング Let's Talk!」が収録されており、日常的な話題を質問する表現を定着させる上で、配慮されている。③（3年巻末）
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻頭の「ICTを活用しよう」というページでは、さまざまな活用例が提案されており工夫されている。①（巻頭）
	4 構成上の工夫	○保健体育科や家庭科など他教科とつながりのある題材が設定されており、教科等横断的な学びが深められるよう、工夫されている。①（2年P.19～27、59～67）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○自発的な学習を促すために、本文を音読した後、読んだ回数をチェックするリストを掲載するなど工夫が必要である。①（2年P.10）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○接続詞を4つのUnitに分けて学習するため、内容を理解し活用する点において工夫を要する。①（2年P.8～48、71～90）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

英語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		○「Focus on Form」では、文法事項がまとめられており、知識の整理がしやすいように工夫されている。2－①（1年P.30～31） ○「Notes」において、外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解への工夫がされている。2－③（1年P.38） ○Let's Listenでは、週末の天気予報など、日常生活に寄り添った題材を使用しており、工夫されている。4－①（2年P.16） ○取り扱われている語彙数が多いことに加え、本文を音読した後、読んだ回数をチェックするリストなどの掲載がないため、自主的な学習を促す点において工夫を要する。1－①（3年P.58～59） ○取り扱う題材について、生徒同士のコミュニケーションを行う場面において工夫を要する。2－②（2年P.63～74）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「Focus on Form」では、文法事項がまとめられており、知識の整理がしやすいように工夫されている。①（1年P.30～31） ○「Notes」において、外国の文化について説明が付け加えられており、多文化理解への工夫がされている。③（1年P.38）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○Let's Listenでは、週末の天気予報など、日常生活に寄り添った題材を使用しており、工夫されている。①（2年P.16）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○取り扱われている語彙数が多いことに加え、本文を音読した後、読んだ回数をチェックするリストなどの掲載がないため、自主的な学習を促す点において工夫を要する。①（3年P.58～59）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○取り扱う題材について、生徒同士のコミュニケーションを行う場面において工夫を要する。②（2年P.63～74）
	3 学びを支える教育環境の実現	○防災について考え、非常災害時にとるべき行動について説明する活動が設けられているが、地域と連携し、自分の生活に照らし合わせて災害について考える点において、工夫を要する。④（2年P.58）
	4 構成上の工夫	○特になし
備考		○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		東書（東京書籍株式会社）
総 評		○生徒の興味・関心が高いスポーツ選手や著名人を取り上げた教材により、自分の生き方について自発的に考えることができるように配慮されている。1－①（3年P.122～125） ○学習した内容をより深められるコラム「plus」が記載されており、様々な角度から自己とは何かを考察できるように配慮されている。2－①（1年P.119） ○登場人物の心情を問う「考えよう」と、「見つめよう」の道徳的価値の多面性に気付かせる発問設定から、ねらいについて主体的に考えを深められるように配慮されている。2－②（3年P.157） ○挿絵や写真を主とした教材においては、生徒自らねらいを読み取り考えを深めていくには配慮を要する。2－③（3年P.102～103） ○情報モラルやいじめなどの身近な社会的課題をねらいにした教材はあるが、より生活と結び付いて学習を深めるには教材の工夫が必要である。4－①（1年P.22～24、40～44）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○生徒の興味・関心が高いスポーツ選手や著名人を取り上げた教材により、自分の生き方について自発的に考えることができるように配慮されている。①（3年P.122～125）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○学習した内容をより深められるコラム「plus」が記載されており、様々な角度から自己とは何かを考察できるように配慮されている。①（1年P.119） ○登場人物の心情を問う「考えよう」と、「見つめよう」の道徳的価値の多面性に気付かせる発問設定から、ねらいについて主体的に考えを深められるように配慮されている。②（3年P.157）
	3 学びを支える教育環境の実現	○小学校での有名教材が付録として配置されており、学びの接続が円滑に進められるように配慮されている。⑤（1年P.172～174）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○挿絵や写真を主とした教材においては、生徒自らねらいを読み取り考えを深めていくには配慮を要する。③（3年P.102～103）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○情報モラルやいじめなどの身近な社会的課題をねらいにした教材はあるが、より生活と結び付いて学習を深めるには教材の工夫が必要である。①（1年P.22～24、40～44）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		○「ひろば」は身近な例を具体的に挙げており、現代的な課題について様々な視点から考えを深められるように工夫されている。2－②（2年 P. 26） ○「やってみよう」の役割演技などの体験的な学習から、人間としての生き方について、より考えを深められるよう工夫されている。2－③（1年 P. 63） ○「いじめ・人権」「情報モラル」「キャリア教育・社会参画」など教材をテーマごとにまとめることで、知識や実生活と関連付けて学べるよう工夫されている。4－①（1年 P. 22～25） ○教材冒頭の発問が読み取る視点を定めてしまうため、興味・関心をもった学習を促すには配慮を要する。1－①（3年 P. 76） ○「学びの道しるべ」において、めあてに即して自己理解を深めていくことが難しい発問があり配慮を要する。2－①（1年 P. 28～31）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「ひろば」は身近な例を具体的に挙げており、現代的な課題について様々な視点から考えを深められるように工夫されている。②（2年 P. 26） ○「やってみよう」の役割演技などの体験的な学習から、人間としての生き方について、より考えを深められるよう工夫されている。③（1年 P. 63）
	3 学びを支える教育環境の実現	○情報モラル教材が学年に応じて配置され、マナーやルール、インターネット上で気を付けることを学べるよう工夫されている。①（1年 P. 64～69）
	4 構成上の工夫	○「いじめ・人権」「情報モラル」「キャリア教育・社会参画」など教材をテーマごとにまとめることで、知識や実生活と関連付けて学べるよう工夫されている。①（1年 P. 22～25）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○教材冒頭の発問が読み取る視点を定めてしまうため、興味・関心をもった学習を促すには配慮を要する。①（3年 P. 76）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びの道しるべ」において、めあてに即して自己理解を深めていくことが難しい発問があり配慮を要する。①（1年 P. 28～31）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		○教材末の「考えよう」の発問と、道徳的価値の多面性に気付くことができる「まなびをプラス」の発問により、総合的に考察できるよう工夫されている。2－②（1年P.108） ○「学びの記録」を活用し自己評価を残すことができ、自分の変化や成長を振り返ることで考えを深められるよう工夫されている。2－③（1年P.168） ○教材間で関連をもたせ、さらに深めるために同テーマの教材を連続して配置しており、実生活と結び付いた視点で学習が促されるよう工夫されている。4－①（3年P.40～50） ○「コラム」は教材で使用された語彙の補足資料に留まり、めあてに即した自発的な学習を促すには配慮を要する。1－①（2年P.132～133） ○自我関与を促し自己理解を深めるには、教材末の発問に工夫を要する。2－①（3年P.140～143）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材末の「考えよう」の発問と、道徳的価値の多面性に気付くことができる「まなびをプラス」の発問により、総合的に考察できるよう工夫されている。②（1年P.108） ○「学びの記録」を活用し自己評価を残すことができ、自分の変化や成長を振り返ることで考えを深められるよう工夫されている。③（1年P.168）
	3 学びを支える教育環境の実現	○めあてを明確に示すための写真や資料の掲載により、社会実態と関連付けられるよう工夫されている。④（2年P.118～121）
	4 構成上の工夫	○教材間で関連をもたせ、さらに深めるために同テーマの教材を連続して配置しており、実生活と結び付いた視点で学習が促されるよう工夫されている。①（3年P.40～50）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「コラム」は教材で使用された語彙の補足資料に留まり、めあてに即した自発的な学習を促すには配慮を要する。①（2年P.132～133）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○自我関与を促し自己理解を深めるには、教材末の発問に工夫を要する。①（3年P.140～143）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		○学習教材を3つのステップに分けて学習の流れを明確にし、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。1－①（3年 P. 139） ○「考えてみよう」「自分にプラスワン」で設定された発問を通して、主体的に自己理解を深めることができるよう工夫されている。2－②（1年 P. 127） ○教材の登場人物による「あすへのメッセージ」の資料により、人間としての生き方についてより深く考えられるよう工夫されている。2－③（3年 P. 117） ○教材のテーマとして多様性の尊重とSDGsに関わっている「いじめ」「情報社会」「自立と共生」「環境と未来」「安全な生活」が取り上げられており、知識と生活との結び付きに配慮されている。4－①（3年 P. 154～159） ○「学びを深めるヒント」は自己との向き合いから気付きにつながるように発問や資料が示されておらず、自己理解を深めるには配慮を要する。2－①（2年 P. 68～69）（3年 P. 94～101）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○学習教材を3つのステップに分けて学習の流れを明確にし、生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。①（3年 P. 139）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「考えてみよう」「自分にプラスワン」で設定された発問を通して、主体的に自己理解を深めることができるよう工夫されている。②（1年 P. 127） ○教材の登場人物による「あすへのメッセージ」の資料により、人間としての生き方についてより深く考えられるよう工夫されている。③（3年 P. 117）
	3 学びを支える教育環境の実現	○道徳ノートを活用することにより、自己の思考の変化だけでなく、家庭と連携して成長の過程を捉えることができるように工夫されている。④（別冊「道徳ノート」）
	4 構成上の工夫	○教材のテーマとして多様性の尊重とSDGsに関わっている「いじめ」「情報社会」「自立と共生」「環境と未来」「安全な生活」が取り上げられており、知識と生活との結び付きに配慮されている。①（3年 P. 154～159）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○「学びを深めるヒント」は自己との向き合いから気付きにつながるように発問や資料が示されておらず、自己理解を深めるには配慮を要する。①（2年 P. 68～69）（3年 P. 94～101）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		学研（株式会社 Gakken）
総 評		○教材の前に主題名を置かず、14の現代的課題テーマを配置することで自発的に学習する力が育まれるよう配慮されている。1－①（3年 P. 86～89） ○多面的・多角的な学びを展開するために、「ユニット学習」でユニットテーマ全体を振り返り、より深く考えられるよう工夫されている。2－②（1年 P. 46） ○「深めよう」において4つのステップを設定し、具体的な考察の流れを示すことにより、人間としての生き方を深く考えられるよう工夫されている。2－③（1年 P. 13） ○漫画が主な教材は、掲載されたイラストや会話文のみから道徳的価値を見いだす必要があり、自己理解を深めるには教材の工夫が必要である。2－①（1年 P. 118～121） ○他教科と関連付ける資料はあるが、教科等横断的な視点での学習を促すには配慮を要する。4－①（3年 P. 134～137）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○教材の前に主題名を置かず、14の現代的課題テーマを配置することで自発的に学習する力が育まれるよう配慮されている。①（3年 P. 86～89）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○多面的・多角的な学びを展開するために、「ユニット学習」でユニットテーマ全体を振り返り、より深く考えられるよう工夫されている。②（1年 P. 46） ○「深めよう」において4つのステップを設定し、具体的な考察の流れを示すことにより、人間としての生き方を深く考えられるよう工夫されている。③（1年 P. 13）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○漫画が主な教材は、掲載されたイラストや会話文のみから道徳的価値を見いだす必要があり、自己理解を深めるには教材の工夫が必要である。①（1年 P. 118～121）
	3 学びを支える教育環境の実現	○冒頭「道徳科で学ぶこと考えること」の内容は、全学年同じであり、小学校や高等学校との接続が図られていないため工夫が必要である。⑤（各学年 P. 8～9）
	4 構成上の工夫	○他教科と関連付ける資料はあるが、教科等横断的な視点での学習を促すには配慮を要する。①（3年 P. 134～137）

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		あか図（あかつき教育図書株式会社）
総 評		○「自分を見つめて考える」「いろいろな見方で考える」「考えを深める」の発問は学習の流れに沿って設定されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。1－①（1年P.27、133） ○教材末に設定された「自分との対話」の発問は、教材の学びを踏まえており、自己理解をより深めることができるよう工夫されている。2－①（2年P.79） ○「いじめ」「情報モラル」「キャリア」「共に生きる社会」をユニット化して学年ごとに連続して複数の教材を配置することで、いかに生きるかについて様々な視点から考えられるよう工夫されている。2－②（2年P.44～51） ○テーマごとに配置された「Thinking」のコラムは、学習内容をより深められるよう構成されており、人間としての生き方について深く考えられるよう工夫されている。2－③（2年P.172） ○役割演技や話し合いなどを取り入れた「マイ・プラス」により、様々な立場や身近な生活から考えを深められるよう工夫されている。4－①（2年P.116）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○「自分を見つめて考える」「いろいろな見方で考える」「考えを深める」の発問は学習の流れに沿って設定されており、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。①（1年P.27、133）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○教材末に設定された「自分との対話」の発問は、教材の学びを踏まえており、自己理解をより深めることができるよう工夫されている。①（2年P.79） ○「いじめ」「情報モラル」「キャリア」「共に生きる社会」をユニット化して学年ごとに連続して複数の教材を配置することで、いかに生きるかについて様々な視点から考えられるよう工夫されている。②（2年P.44～51） ○テーマごとに配置された「Thinking」のコラムは、学習内容をより深められるよう構成されており、人間としての生き方について深く考えられるよう工夫されている。③（2年P.172）
	3 学びを支える教育環境の実現	○巻末コラム「ふるさとに学びを広げよう」により、実生活や社会とのつながりを確認し、家庭や地域社会と連携することができるよう配慮されている。④（2年P.182～183）
	4 構成上の工夫	○役割演技や話し合いなどを取り入れた「マイ・プラス」により、様々な立場や身近な生活から考えを深められるよう工夫されている。①（2年P.116）
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○特になし
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○特になし
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○特になし

令和7年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1採択地区）

道徳		日科（日本教科書株式会社）
総 評		○巻末付録「ウェルビーイングカード」を活用し、自己の経験や考えを他者と共有し合う活動により、興味・関心を生かした自発的な学習が促されるよう工夫されている。1－①（1年P.6） ○哲学的視点を取り入れ、人間としての生き方をより深められるよう工夫されている。2－③（1年P.36） ○道徳的価値を捉え自己理解をより深めていくためには、「考えよう」「深めよう」の発問に工夫が必要である。2－①（2年P.75） ○教材末「考えよう」の発問は、総合的に考察し主体的に考えることの大切さに気付くことができるように工夫が必要である。2－②（1年P.8～11） ○他教科との関連が具体的に示されておらず、教科等横断的な視点への配慮を要する。4－①（3年P.111～114）
特に優れている点	1 安全・安心な教育の推進	○巻末付録「ウェルビーイングカード」を活用し、自己の経験や考えを他者と共有し合う活動により、興味・関心を生かした自発的な学習が促されるよう工夫されている。①（1年P.6）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○哲学的視点を取り入れ、人間としての生き方をより深められるよう工夫されている。③（1年P.36）
	3 学びを支える教育環境の実現	○教材の視覚化を図ることにより、学習教材がより円滑に活用できるよう工夫されている。②（2年P.61）
	4 構成上の工夫	○特になし
特に工夫・配慮を要する点	1 安全・安心な教育の推進	○「クラスみんなと『道徳授業を創り出そう』」は発達段階を踏まえた学習が記されているが、発展的な学習に促されるよう工夫を要する。②（1年P.4～5）
	2 未来を切り拓く学力・体力の向上	○道徳的価値を捉え自己理解をより深めていくためには、「考えよう」「深めよう」の発問に工夫が必要である。①（2年P.75） ○教材末「考えよう」の発問は、総合的に考察し主体的に考えることの大切さに気付くことができるように工夫が必要である。②（1年P.8～11）
	3 学びを支える教育環境の実現	○特になし
	4 構成上の工夫	○他教科との関連が具体的に示されておらず、教科等横断的な視点への配慮を要する。①（3年P.111～114）